O NTT

Web Caster V100

詳細取扱説明書

このたびは、Web Caster V100をお買い 求めいただきまして、まことにありがとうご ざいます。

ご使用の前に、この「詳細取扱説明書」を よくお読みのうえ、内容を理解してからお 使いください。

お読みになったあとも、本商品のそばなど いつも手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認証品

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全に お使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みくだ さい。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお 求めください。

本書中のマーク説明

企警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡また は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負 う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定さ れる内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来 の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示してい ます。
🐠 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示していま す。
(の) ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容 を示しています。

厳守事項

IDとパスワードの取り扱いについて

ユーザーIDとパスワードはお客様の大切な個人情報です。入力は必ずお客様自身で行ってください。

マニュアルの内容について

機能追加などにより本紙の内容は予告なく変更されることがあります。機能追加や変更などに関するサポート情報につきましては、以下のホームページの更新情報を定期的に閲覧していただく ことをお薦めします。

当社ホームページ:http://www.ntt-east.co.jp/ced/ http://www.ntt-west.co.jp/kiki/ ご使用にあたってのお願い

本商品のご利用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要と なった場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にご連 絡いただければ、「機器使用料」は、不要となります。

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置 です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信 機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。 This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. 本商品のTELポートは、加入電話の仕様と完全には一致していないため、接続される通信機器に よっては、正常に動作しないことがあります。 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸した ために生じた損害や万が一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損 失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商 品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の 丁事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。 本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強 制するものではありません。 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社の サービス取扱所へお申しつけください。 この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更す ることがあります。

記載しているWebプラウザ、Telnet、ftpなどの画面はイメージを説明したものです。実際の画面と 相違している場合がありますので詳細は実機にてご確認ください。 また、機能向上のためWebプラウザ、Telnet、ftpなどの画面は予告なく変更される場合があります。 Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。 Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。 Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 operating systemの略です。 Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 operating systemの略です。 Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよび Microsoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。 Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 Adobe® Acrobat® Reader™はAdobe® Systems Incorporatedの商標です。 Internet Explorer は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または 商標です。 Mac OSは米国Apple Computer Inc.の登録商標または商標です。 画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

▲ 警告

万一、煙が出ている、変なにおいがする、異常音がするなど異常状態のまま使用すると、火災、感 電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源を切り、電源アダプタを電源コンセントから 抜いて、煙が出なくなるのを確認して、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客さま による修理は危険ですから絶対におやめください。

万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに本商品の電源を切り、電源ア ダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用する と、火災、感電の原因となることがあります。

万一、内部に水などが入ったり、本商品をぬらした場合は、すぐに本商品の電源を切り、電源アダ プタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、 火災、感電の原因となることがあります。

本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたり しないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源を切り、電源アダプタを電源 コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感 電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本商品を分解、改造したりしないでください。火災、感電の原因となることがあります。

本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部 の点検、調整、清掃、修理は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

本商品のそばに花びん、コップ、化粧品、薬用品など液体の入った容器や植木鉢、または小さな金属 類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。

ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。

AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。

差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源アダプタ等を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電の原因となります。

⚠警告

電源アダプタコードに傷を付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、 ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりすると電源アダプ タコードが破損し、火災、感電の原因となることがあります。電源アダプタコードが傷んだら、本 商品の電源を切り、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご 依頼ください。

電源アダプタコードが傷んだ状態(芯線の露出、断線など)のまま使用すると、火災、感電の原因 となることがあります。すぐに本商品の電源を切り、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、 当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

ぬれた手で本商品を操作しないでください。感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。 火災、感電の原因となることがあります。

テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火 災、感電の原因となることがあります。

お客様がご用意された機器を本商品に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取 扱所に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続して使用しないでください。火災、感 電の原因となることがあります。

本商品を移動させる場合は、本商品の電源を切り、電源アダプタを電源コンセントから抜き、電話 機コードを差込口から抜いて、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コード が傷付き、火災、感電の原因となることがあります。

万一、漏電した場合の感電事故防止や、誘雷による感電防止、機器保護のため、必ずアース線を取り付 けてください。また、アース線をガス管に接続しないでください。爆発の原因となることがあります。

電源アダプタを電源コンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。電源アダプタの刃 に金属などが触れると、火災、感電の原因となることがあります。

電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。 電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷付き、火災、感電の原因となることがあります。

電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでくださ い。ほこりにより火災、感電の原因となることがあります。

本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷 を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

お使いになる前に(設置環境)

<u>⚠ 注意</u>

直射日光の当たる所や、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高い所に置かないでく ださい。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、鉄粉や有毒ガスが発生する場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に物を 置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

振動、衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因 となることがあります。

本商品を重ね置きしないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。また、通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災、感電の原因となることがあり ます。

底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれが あります。

高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。社会的に大 きな混乱が発生するおそれがあります。

お使いのとき

<u>小注意</u>

近くに雷が発生したときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。 雷によっては、火災、感電の原因となることがあります。

本商品や電源アダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、 火災、感電の原因となることがあります。

本商品の近くに、紙などの燃えやすいものを置かないでください。発熱により火災、感電の原因と なることがあります。

本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本商品の内部に熱がこもり、火災、故 障の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。
- •本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。
- 紙、本などを載せたり立て掛けたりする。

お使いのとき

<u>∕∖注意</u>

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。

電源コードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。

お手入れをするときは、安全のため必ず本商品の電源を切り、電源アダプタを電源コンセントから 抜いてください。

半年に1回程度、電源アダプタと電源コンセント間のほこりを、取り除いてください。ほこりによ り、火災、感電の原因となることがあります。ほこりを取り除くときは、安全のため必ず本商品の 電源を切り、電源アダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。

本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの 原因となることがあります。

本商品の故障や回線品質の低下によって、データ消失が発生するおそれがあります。あらかじめ冗 長性のあるシステム設計、バックアップなど構成してください。

取り扱いについて

STOP お願い

ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

置き場所について



製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあ ります。

電気製品、AV・OA機器などの磁気を帯びている所や電磁波が発生している所に置かないでくだ さい(コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクス、蛍光灯、ワープロ、電 気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなることがあります
 (特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。

硫化水素が発生する場所(温泉地)などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

お使いのとき

お願い STOP

電源を再投入する場合、電源を切った状態から5秒以上経った後、電源の再投入を行ってください。 故障の原因となることがあります。

本商品プラスチック部品の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。プラスチッ ク部品の製作過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心し てお使いください。

安全にお使いいたたくために必ずお読みくたさい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
目次 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
マニュアル構成・・・・・・12
マニュアル構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
マニュアルの見かた・・・・・13
本書の見かた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
電子マニュアルの見かた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
Web Caster V100でできること・・・・・15
Web Caster V100とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
特長 ・・・・・・・・・・・15

1 最初に確認しましょう

セットを確認してください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-2
各部の名前・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-3
Web Caster V1001-3

2 本商品の接続とパソコンの設定

セットアップする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2-2
回線を接続する・・・・・・2-3
フレッツ・ADSLに接続する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Bフレッツ(光ファイバー)に接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
電源を入れる (IFDランプの確認)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
本商品の電源を入れたとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
本向前の電源を入れたとき
パノコンの電源を入れたとさ 2-7
ハノコノ ² 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
Windows [®] 98/Me/2000/XP共通00设定 ···································
パソコンを設定する (Windows® 98/Meの場合) ······2-9
設定を確認する(Windows◎ 98/Meの場合)・・・・・・・・・・・・・・・2-12
パソコンを設定する (Windows ® 2000の場合)・・・・・・・・・2-13
設定を確認する (Windows® 2000の場合)・・・・・・・・・・・2-15
パソコンを設定する (Windows® XPの場合)・・・・・・・・・・・2-16
設定を確認する (Windows® XPの場合)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2-19
パソコンを設定する(Mac OS 9.04以降の場合)・・・・・・・2-20
設定を確認する (Mac OS 9 0 4以降の場合)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
設定で確認する(Wide US AUV均口)

3 本商品の設定方法

かんたん設定・・・・・・3-2
Webブラウザの起動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
インターネット接続の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-4
Windows®の場合(98/Me/2000/XP共通)・・・・・・・・・・・3-4
Mac OSの場合(9.04以降/X共通)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-4
IP電話の設定 ····································

4 電話の使いかた

電話をかけるには(発信)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4-2
電話をかける (発信)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
相手がお話し中のとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
電話を受けるには (着信) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4-3
電話を受ける (着信)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
回線選択について / 緊急ダイヤル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・-4-4
電話番号による回線選択・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
加入電話回線を選択して発信するには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4-4
緊急ダイヤル(110/118/119)発信時の留意事項 ・・・・・・・・4-4
お話し中にかかってきた電話を受けるには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4-5
お話し中にかかってきた電話に出る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4-5
発信者番号の通知と表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
一般回線からの電話番号も表示するには(ナンバー・ディスプレイ)・・・・4-7
ナンバー・ディスプレイを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4-7

5 詳細設定方法

Webブラウザによる設定について・・・・・5-2
機能 ••••••••••••• 5-2
操作の流れ・・・・・5-3
ボタンについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5-4
ご利用方法・・・・・・5-4
かんたん設定・・・・・5-5
カスタム設定・・・・・5-5
ネットワーク設定・・・・・5-6
PPPoE設定・・・・・5-8
DHCP設定 ·······5-11
NAPT設定 ······5-13
IPフィルタ設定 ・・・・・5-15
ルーティングテーブル設定 ルーティング条件 (セッション1)・・・5-17
ルーティングテーブル設定 ルーティング条件 (セッション2)・・・5-18
RIP設定・・・・・5-20
サービス設定 ・・・・・・5-21
セキュリティ ・・・・・5-23
パスワード設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
状態表示 •••••••5-25
ログ表示 ・・・・・・5-29

章害ログ表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
通話ログ表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0
呆守 ・・・・・・・・・・・・・・・・5-3	0
P電話設定情報 •••••••5-3	1
Ping送信····································	2
设定值表示 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2
コーカルプログラム更新 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5-3	2
月起動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
Vebブラウザによる設定の終了・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5-3	4

6 プログラム更新

プログラム自動アップデート ・・・・・	•••	••	••	•••	6-2
ローカルプログラム更新・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••	••	••	•••	6-5
ご利用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••	••	••	•••	6-5
ログイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••	••	••	•••	6-5
プログラム更新・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••	••	••	•••	6-6

7 お困りのときには

トラ	ブルシューティング ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-2
	設定に関するトラブル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-2
	通話/ダイヤルに関するトラブル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-2
	パソコンに関するトラブル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-3
	プログラム更新に関するトラブル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-4
	その他のトラブル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-4
Q&.	Α ····	7-5
	設定に関するQ&A ·····	7-5
	パソコンに関するQ&A ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-8
	その他に関するQ&A ・・・・・	7-8

8 付録

仕様8-2
Web Caster V100 **********************************
機能仕様 •••••• 8-3
電話機能・・・・・・・・・8-3
ルータ機能・・・・・8-5
その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8-8
本商品を扱ううえでの注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8-10
NTTネットワークサービスへの対応について・・・・・・・・・・・8-10
加入電話回線を選択する電話番号 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8-11
その他の注意事項 ・・・・・ 8-11
本商品の初期化 ・・・・・ 8-12
用語集・・・・・・8-13
索引 ····· 8-19
設定記入シート・・・・・8-22

マニュアル構成

本商品のマニュアル構成について説明します。

マニュアル構成

本商品の取扱説明書は下記のように構成されています。 ご利用の目的に合わせてお読みください。

取扱説明書

Web Caster V100の基本機能についての説明書です。

詳細取扱説明書(CD-ROM:PDFファイル) 取扱説明書には記載されていない、Web Caster V100のより詳細な機能について解説しています。

CD-ROMの操作方法について(●本書P14「電子マニュアルの見かた」)

マニュアルの見かた

本商品のマニュアルの見かたについて説明します。



電子マニュアルの見かた

本商品のより詳細な機能については、本書に収録されている電子マニュアルをご覧ください。

1 パソコンを起動し、付属のCD-ROM「Web Caster V100専用CD-ROM」 をCD-ROMドライブにセットする

2

「詳細取扱説明書.pdf」をクリックする



お知らせ

AcrobatReaderをインストールされていない方、本書の内容が正常に表示できない方は AcrobatReader5.0をインストールしてください。

:添付のCD-ROM「Web Caster V100専用CD-ROM」:Acrobat_505アイコン内の実行ファイ ルをクリックしてください。

Web Caster V100でできること

本商品の特長などについて説明します。

Web Caster V100とは

本商品は、ルータ、IP電話機能を内蔵しています。ADSLモデム/回線終端装置につなぐことで複数のパソコンでインターネット接続できると共に、IP電話網を介してIP電話を利用することもできます。

特長

IP電話サービスが利用できます IP電話網を介して、電話、ファクスの通信が可 能です。ファクスは、G.711インパンドで実現 しました。	フレッツ・ADSL、Bフレッツに 対応 PPPoEクライアント機能を搭載しました。
途切れない通信で快適 IP電話は、ゆらぎ吸収機能により途切れのな い自然な通話を実現し、また、ネットワーク遅 延状況に応じて、自然な会話を維持しながら 遅延を回復します。	複数台のパソコンを同時につなげ ます ^{複数台のパソコンから同時にインターネット} 利用が可能です。
呼制御プロトコル RFC3261SIP準拠	UPnP、Unnumbered等 各種ルータ機能搭載 _{設定については本書をご覧ください。}
NTTネットワークサービスに対応 キャッチホン、ナンバー・ディスプレイ、Lモード などに対応しています。	



セットを確認してください ・・・・・・	1-2
各部の名前・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1-3





セットを確認してください

設置を始める前に、構成品がすべてそろっていることを確認してください。セットに 足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサー ビス取扱所にご連絡ください。

構成品



お客様にご用意いただくもの

- ・電話機 1、またはファクス 2
- ・電話機コード
- ・パソコン
- ・10BASE-Tまたは10/100BASE-T(推奨)に対応したLANカード 3
- 1 ホームテレホンの電話機やディジタル電話機等には接続できません。
- 2 IP電話を用いてファクスやアナログモデム通信の送受信を行うと失敗する場合があります。 失敗した場合でも、失敗するまでの通信に対して利用料金がかかります。確実に通信したい場合には、 相手の電話番号の前に「0000」(ゼロを4回)を付与して加入電話をご利用ください。
- 3 10BASE-Tもしくは、10/100BASE-T(推奨)に対応したLANインタフェースをパソコンが内蔵して いる場合は必要ありません。



Web Caster V<u>100</u>

前面図

電源ランプー アラームランプ-0 PPP PPPランプ ー 0 VolF VoIPランプー 0 電話 電話ランプー 0 WAN WANランプ-0 ම

【ランプ表示】

ランプの種類	ランプのつき方色)	本商品の状態
電源ランプ	消灯	本商品に電源が入っていないとき
	点灯(緑)	本商品に電源が入っているとき
アラームランプ	消灯	正常な状態
	点灯(赤)	インターネットおよび、IP電話がご利用できない状 態のとき
	点滅(赤)	その他の装置障害のとき
PPPランプ	消灯	オフライン状態のとき
	点灯(緑)	1セッション接続中
	点灯 (橙)	2セッション接続中
	点滅(橙)	初期設定状態
VoIPランプ	消灯	IP電話がご利用できない状態のとき
	点灯(緑)	IP電話がご利用可能のとき
	点滅(緑)	IP電話で通話中
電話ランプ	消灯	加入電話がご利用できない状態のとき
	点灯 (橙)	加入電話がご利用可能のとき
	点滅(橙)	加入電話で通話中
WANランプ	消灯	WAN回線がご利用できない状態のとき
	点灯(緑)	WAN回線がご利用可能のとき
	点滅(緑)	WAN回線でデータ通信中





【ランプ表示】

ランプの種類	ランプのつき方色)	本商品の状態
10/100BASE-T	消灯	10 Mbit/sでデータ送受信可能のとき
ランプ(4個)	点灯 (緑)	100 Mbit/sでデータ送受信可能のとき
LINKランプ(4個)	消灯	LANがご利用できない状態のとき
	点灯(緑)	LANがご利用可能のとき
	点滅(緑)	LANでデータ通信中

WAN側接続ポート

イーサネットポートです。ADSLモデム等 のLANポートと接続します。 LAN側接続ポート(1~4) イーサネットポートです。パソコンの LANポートと接続します。 TELポート 電話ポートです。電話機と接続します。 LINEポート 電話ポートです。スプリッタのTELポート (電話を接続するポート「PHONE」、 「TEL」等と記載)等に接続します。 電源アダプタコード端子 電源コネクタです。 電源アダプタを接続

します。 アース端子 接地用端子です。 アースへ接続します。

- アースへの接続はお客様の任意です。(注)
- (注)アースケーブルを接続する場合、線材 はAWG18(銅線の断面積0.8 mm² 相当)程度の軟銅線をご用意いただき、 接続してください。

本商品とパソコンを接続して、インターネッ トに接続する準備までを説明します。

セットアップする ・・・・・・・・・・	2-2
回線を接続する ・・・・・・・・・・・・・	2-3
電源を入れる (LEDランプの確認)・・・	2-7
パソコンを設定する ・・・・・・・・・・	2-8

......



Web Caster V100とパソコンを接続してインターネットに接続できるようになる までの基本的な流れを示します。





上記のセットアップ手順は、本商品の設置時だけではなく、通常ご利用される際にもこの順序で行ってください。





パソコンの電源は切った状態で作業してください。(パソコンの電源を切らずに作業を 行うと、パソコンのIPアドレスが取得できず、インターネットに接続できません。) 接続前に、パソコンでインターネットに接続できていることを確認してください。

フレッツ・ADSLに接続する

本商品は次のような構成で接続することができます。



ADSLモデムと本商品を接続する

ADSLモデムの「10BASE-T」ポート(LANポート)と、本商品のWAN側接続ポートをLANケー ブルで接続します。

ADSLモデムの設定方法は各ADSLモデムの説明書を参照してください。

stop お願い

本商品とフレッツ・ADSLモデムの間にルータを接続したご使用はできません。

スプリッタと本商品を接続する

スプリッタのTELポート(電話機を接続するポート)と本商品のLINEポートを付属の電話機コード で接続します。

本商品と電話機を接続する

本商品のTELポートと、電話機をこれまで使っていた電話機コードで接続します。この状態で、本商 品の電源を入れなくても、加入電話回線を通した通話が可能になります。電話機のハンドセットを取 りあげて「ツー」という発信音が聞こえたら、電話機の接続確認は完了です。

(次ページに続く)



本商品とパソコンを接続する

本商品のLAN側接続ポートと、パソコン(LANカード)をLANケーブルで接続します。 ストレートケーブル、クロスケーブルのどちらでも接続可能です。

本商品と電源アダプタを接続する

付属の電源アダプタのケーブルを本商品の電源アダプタコード端子に接続して、電源アダプタを電源 コンセントに差し込んでください。

▲ **注意** 電源アダプタの接続は、必ず本商品側のコネクタを接続してから電源コンセントに差し 込んでください。

本商品の電源が入ります。

「電源を入れる(LEDランプの確認)」(*P2-7)で、LEDランプの点灯状態により状態を確認してください。



差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに本商品の電源プラグと他の電気製品 の電源プラグを差し込む場合には、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えな いように注意してください。 雷雨の際は電話の使用を避けてください。落雷の危険性があります。 機器やケーブルは水で濡らさないように気をつけてください。

Bフレッツ(光ファイパー)に接続する

本商品は次のような構成で接続することができます。



回線終端装置と本商品を接続する

回線終端装置のポートと、本商品のWAN側接続ポートをLANケーブルで接続します。

sTOP お願い

本商品と回線終端装置の間にルータを接続したご使用はできません。

モジュラジャックと本商品の接続

モジュラジャックと本商品のLINEポートを付属の電話機コードで接続します。

本商品と電話機の接続

本商品のTELポートと、電話機をこれまで使っていた電話機コードで接続します。この状態で、本商 品の電源を入れなくても、加入電話回線を通した通話が可能になります。電話機のハンドセットを取 りあげて「ツー」という発信音が聞こえたら、電話機の接続確認は完了です。

本商品とパソコンの接続

本商品のLAN側接続ポートと、パソコン(LANカード)をLANケーブルで接続します。 ストレートケーブル、クロスケーブルのどちらでも接続可能です。

2-5



本商品と電源アダプタの接続

付属の電源アダプタのケーブルを本商品の電源アダプタコード端子に接続して、電源アダプタを電源 コンセントに差し込んでください。



本商品の電源が入ります。

「電源を入れる(LEDランプの確認)」(マP2-7)で、LEDランプの点灯状態により状態を確認してください。

⚠注意 Bフレッツに接続し電話機能を使用したい場合は、別途アナログ回線の契約が必要です。



差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに本商品の電源プラグと他の電気製品 の電源プラグを差し込む場合には、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えな いように注意してください。 雷雨の際は電話の使用を避けてください。落雷の危険性があります。 機器やケーブルは水で濡らさないよう気をつけてください。 電源を入れる(LEDランプの確認)

本商品の電源を入れたとき

次のようにランプの状態が変化します。

ニンプの話粘	表示			
ノノノリが星突	起動中	起動完了(約20秒後)		
電源ランプ	点灯(緑)	点灯(緑)		
アラームランプ	点灯 (赤)	消灯		
PPPランプ	点灯(緑)	点滅(橙)		
VoIPランプ	点灯(緑)	消灯		
電話ランプ	点灯(橙)	消灯		
WANランプ	点灯(緑)または点滅(緑)	点灯(緑)または点滅(緑)		

電源ランプが緑点灯することを確認してください。

電源ランプが点灯しない場合は、コンセントに電源アダプタが繋がっていることを確認してください。 また、本商品背面の電源アダプタコード端子に電源アダプタのプラグが完全に差し込まれていること を確認してください。

WANランプが緑点灯または点滅することを確認してください。

WANランプが点灯しない場合は、本商品裏面のWAN側接続ポートにLANケーブルが確実に接続されていること、およびADSLモデム等の電源が入っていることを確認してください。

アラームランプ:消灯、PPPランプ:橙点滅、VoIPランプ:消灯、電話ランプ:消灯を確認してください。

ご確認いただいたランプが、上記以外の状態になったときは、「回線を接続する」(*P2-3)の手順をも う一度ご確認ください。

この時点ではIP電話回線を使用した通話をご利用できません。(従来の加入電話回線のご利用となります。)

パソコンの電源を入れたとき

「フレッツ・ADSLに接続する」(*P2-3)または「Bフレッツに接続する」(*P2-5)の電源を 入れたあと、本商品のLAN側接続ポートに接続されているパソコンの電源を入れたとき、接続さ れているLAN側接続ポートにあるLINKランプが緑点灯することを確認してください。 LINKランプが緑点灯しない場合は、LAN側接続ポートにLANケーブルが確実に接続されている ことを確認してください。





下記の手順に従って、パソコンを設定します。

Windows[®] 98/Me/2000/XP共通の設定

これまで通常のモデムと加入電話回線を使ってインターネットに接続していたパソコンをADSL接続に変更した場合は、インターネットの接続方法を確認してください。以下の画面例はInternet Explorer6.0です。その他のブラウザをご利用の場合は、各ブラウザの説明書を参照してください。

1 インターネットオプションを 開く

- Windows[®] 98/Me/2000の場合
 「スタート」メニューから「設定」
 「コントロールパネル」を選択してコントロールパネルを開き、「インターネットオプション」をクリックまたはダブルクリックして開きます。
- Windows[®] XPの場合
 「スタート」メニューから「コントロー ルパネル」を選択してコントロールパネ ルを開き、「ネットワークとインターネッ ト接続」を選択し、「インターネットオ プション」をクリックして開きます。
- 2 「接続」で「ダイヤルしない」を 選択する

「インターネットのプロパティ」が開いた ら「接続」タブをクリックして画面を切 り替えます。

「ダイヤルアップの設定」で、「ネットワー ク接続が存在しないときには、ダイヤルす る」や「通常の接続でダイヤルする」が選 択されている場合は、「ダイヤルしない」 を選択してください。



「ダイヤルしない」にチェックがつい ていることを確認してください。 3 「ローカルエリアネットワーク (LAN)の設定」のチェックボッ クスを確認し、「LANの設定」を クリックして「ローカルエリア ネットワーク(LAN)の設定」 を開く

> 自動設定のチェックを外す 「設定を自動的に検出する」、「自動設定 のスクリプトを使用する」のチェック がついていないことを確認してくださ い。チェックがついている場合は、す べてのチェックを外して「OK」をクリ ックしてください。

> 「プロキシ使用設定」のチェックを外す 「プロキシサーバーを使用する」の チェックがついていないことを確認し てください。チェックがついている場 合は、すべてのチェックを外して「OK」 をクリックしてください。

ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定	<u>? ×</u>
日朝設定にすると、手軟による設定事項を上ままする場合があります。手軟によ 各物設定ですると、手軟による設定事項を加ままする場合があります。手軟によ 設定率項を提供するには、日朝設定を使用す可にしてくたさい。 「「「重要認定のスクリートを使用する(S)」	5
アドレス(型):	
プロキシ サーバー	
┌──フ□キシ サーバーを使用する⊗	
アドレス(E): ポート(D) 詳細(G).	
▶ ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(日)	
0K ++>>t	21

いずれにもチェックがついていないこ とを確認してください。

最後に「OK」をクリックし「インター ネットのプロパティ」を終了してください。 Internet Explorer5.5 (サービスパッ ク2)以上がインストールされているこ とをご確認ください。インストールされ ていない場合には、雑誌の付録CD-ROMなどからインストールを行ってく ださい。また、お客様にADSLなどの高 速のインターネット環境が既にある場合 は、マイクロソフトのホームページから ダウンロードをすることも可能です。 「フレッツ接続ツール」を使用する必要 はありません。 Internet Explorerを初めて起動したと き、「インターネット接続ウィザード」 というダイアログが起動することがあ ります。この場合「キャンセル」をク リックしてウィザードを一旦終了して ください。(「インターネット接続ウィ ザード」の詳しい設定手順は、 Internet Explorerの説明書などをご参 照ください。)



パソコンを設定する(Windows® 98/Meの場合)

LANカードの取り付けとドライバのインストールは、ご利用機器メーカのインストール指示に従い、あらかじめ行っておいてください。

イ コントロールパネルを開く

Windows[®] 98/Me を起動して「スター ト」メニューから「設定」 「コントロー ルパネル」を選択して、コントロールパネ ルを開きます。



2 ネットワークのプロパティを開く

コントロールパネルから「ネットワーク」 のアイコンをクリックまたはダブルクリッ クをして開きます。



Windows[®] Meにおいて、コントロー ルパネルに「ネットワーク」のアイコ ンが表示されていない場合は、画面に 表示されている「すべてのコントロー ルパネルのオプションを表示する。」を 選択してください。



パソコンを設定する

3

TCP/IPのプロパティを開く

「現在のネットワークコンポーネント」一 覧から「TCP/IP」または「TCP/IP -> <LANカードの名前>」という項目を選択 し()「プロパティ」をクリックします。



一覧に「TCP/IP -> ダイヤルアップ アダプタ」という項目が表示されてい る場合がありますが、これはADSLモ デムのLANカードの設定とは無関係で すので利用しません。

一覧に「TCP/IP」あるいは「TCP/IP
 > <LANカードの名前>」という該当の項目がない場合「追加」をクリックしてください。

「インストールするネットワークコン ポーネント」の「プロトコル」を選択 し、「追加」をクリックします。「製造 元」は「Microsoft」を選択し、「ネッ トワークプロトコル」は「TCP/IP」を 選択して「OK」をクリックしてくださ い。

これで「現在のネットワークコンポー ネント」一覧にTCP/IPが追加されます。



IPアドレスを設定する

4

「TCP/IPのプロパティ」が開いたら「IP アドレス」タブをクリックして、「IPアド レスを自動的に取得する」を選択します。

IP アドレスは DHCP サー れます。ネットワークが自 ーク管理者がアドレスを割 い。	バーによって 助的に IP つ り当てます。	自動的(2 アドレスを) 。この場合	このコンピ 副り当てな 計はアドレ	ュータに割 い場合は、 えを入力し	り当てら ネットワ てくださ	
	的に取得《	2				
- C IF アトレスを増速 IF 7月レスの:	- @			_		

5

6

DNSを設定する

「DNS設定」タブをクリックして、 「DNSを使わない」を選択します。



ゲートウェイを設定する

「ゲートウェイ」タブをクリックして、 「インストールされているゲートウェイ」 になにも登録されていないことを確認し ます。

この欄になにか登録されている場合は、 そのアドレスをクリックして選択してか ら「削除」をクリックして削除してくだ さい。



7「TCP/IP のプロパティ」を閉じる

IPアドレス、DNS設定、ゲートウェイを 設定後、確認したら「OK」をクリックし て「TCP/IPのプロパティ」を閉じます。 **2** とパソコンの 設定

- **8** 「ネットワークのプロパティ」を 閉じる
 - 「ネットワークのプロパティ」に戻り、 「OK」をクリックします。

ご利用中のパソコンによっては WindowsのCD-ROMをセットするよう にメッセージが表示されることがありま す。その場合は、画面の指示に従って操 作してください。

9 パソコンを再起動する

最後に「今すぐパソコンを再起動します か?」というメッセージが表示されます。 「はい」をクリックしてパソコンを再起動 してください。 ネットワークの設定変更が必要なかった

場合は、再起動を促すメッセージは表示 されません。



パソコンを設定する

設定を確認する(Windows® 98/Meの場合)

パソコン(LANカード)と本商品が正しく接続・設定されているか確認したい場合、Windows® 98/Meでは「winipcfg」から確認することができます。

3

1	「winipcfg」を起動する	
-	「スタート」メニューから「ファイル名を 指定して実行」を選択しクリックします。	
	Windows Update	
	「 〒1000000000000000000000000000000000000	
	 ・ ・ 	
	☆ 最近使ったファイル(D) ◆ □ □	
	80 1 72(4.名友指定して実行(R)。	
	「名前」の入力欄に「winipcfg」と入力	
	し'OK」をクリックします。 	
	ファイル名を指定して実行 ? X	
	間またいウログラム、フォルタ、ドキュダント、またはオンター ネットリソースの名前を入力してくたさい。	
	名前©: winipcfg	
	OK _ キャンセル 参照(B)	
0	IPアドレスを確認する	
2	「winipcfg」が起動したら、IPアドレス	
	が取得できているかどうか確認します。	
	「Ethernetアダプタ情報」が「PPP	
	Adapter.」と表示されている場合は右端	
	のフルッワフメニュー M をクリックして 現在ご利用しているLANカード名を選択	

し変更してください。



「winipcfg」を閉じる

IPアドレス、サブネットマスク、デフォ ルトゲートウェイの欄に画面と同様の値 が表示されていることを確認できたら、 「OK」をクリックして「winipcfg」を閉 じてください。

IPアドレスが「0.0.0.0」となっていたり「デフォルトゲートウェイ」が空白になっていたりする場合は、まず「解放」をクリックして次に「すべて書き換え」をクリックしてください。この操作でIPアドレスとゲートウェイの欄に各情報が表示されれば設定の確認は完了です。

IPアドレスやデフォルトゲートウェイ が正常に設定されていない場合は、パ ソコンの電源を切ってから電源やケー プルなどの接続を確認し再起動してく ださい。



パソコンを設定する (Windows® 2000 の場合)

LANカードの取り付けとドライバのインストールは、ご利用機器メーカのインストール指示に従い、あらかじめ行っておいてください。

Δ

1 コントロールパネルを開く Windows[®] 2000を起動して「スター ト」メニューから「設定」 「コント ロールパネル」を選択してコントロール パネルを開きます。

2

「ネットワークとダイヤルアップ 接続」を開く

コントロールパネルの「ネットワークと ダイヤルアップ接続」をクリックまたは ダブルクリックして開きます。



- 3 「ローカルエリア接続」を開く
 - 「ネットワークとダイヤルアップ接続」か ら「ローカルエリア接続」のアイコンを クリックまたはダブルクリックして開き ます。



「 ローカルエリア接続のプロパテ ィ 」を開く

「ローカルエリア接続の状態」が開いたら 「プロパティ」をクリックします。





パソコンを設定する

5

インターネットプロトコル (TCP/IP)の項目を選択し、プロ パティを開く

「ローカルエリア接続のプロパティ」を開 き一覧から「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し「プロパティ」をク リックしてください。



6

IPアドレスとDNSを設定する

「インターネットプロトコル(TCP/IP)の プロパティ」が開いたら、「IPアドレスを 自動的に取得する」と、「DNSサーバー のアドレスを自動的に取得する」を選択 してください。

インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ ? 🛛
全般
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を信い合わせ てください。
● IP アドレスを自動的に取得する(②)
 C 次の IP アドレスを使う(S).
P 7F67.0
サブネットマスク(ロ):
デフォルト ゲートウェイ ①>
DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)
⑦ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):
(佐先 DNS サーバー(E):
代替 DNS サーバー(台):
OK ++>tu

IPアドレスとDNSの設定を確認したら 「詳細設定」をクリックして「TCP/IP詳 細設定」を開きます。

DHCP設定を確認する

7

「TCP/IP詳細設定」が開いたら「IP設定」 タブをクリックして、一覧に「DHCP有 効」と表示されているか確認します。

「DHCP有効」となっていない場合、 手順6の画面で「IPアドレスを自動的 に取得する」と、「DNSサーバーのア ドレスを自動的に取得する」を選択し てあるか、再度チェックをしてくださ い。

TCP/IP 詳細設定	? ×
[IP 設定]]DNS WINS オプション]	
- IP アドレス(B)	
1P 77 81/2	サブネット マスク
DHCP 有奶	
iPfr(A)	100 H 100 A A
10000 t <u>e</u> r	HEHEN <u>E</u> /- HIDON <u>E</u> /
デフォルト ゲートウェイ(E).	
ゲートウェイ	メトリック
i居加(Q)	編集(D.) 前除(0)
インターフェイス メトリック(N): 1	
	OK キャンセル

- 8 IPアドレスの設定とDNSの設定 を確認したら、「OK」をクリッ クして「インターネットプロト コル(TCP/IP)のプロパティ」を 閉じる
 - 「ローカルエリア接続のプロパテ ィ」に戻ったら「OK」をクリッ クして閉じる

設定を確認する(Windows® 2000の場合)

パソコン(LANカード)と本商品が正しく接続・設定されているか確認したい場合、Windows® 2000ではコマンドプロンプトを起動して操作します。

コマンドプロンプトを起動する 1 rosoft Windows 2000 [Version 5.00.2] Copyright 1985-2000 Microsoft Corp. 「スタート」メニューから「プログラム」 C:¥≥ipconfig Mindows 2000 IP Configuration 「アクセサリ」 「コマンドプロンプ ト」を順次選択して、「コマンドプロンプ ト」をクリックしてください。 C:Y> - Office ドキュメントの新規作成 Office ドキュメントを開入 Windows Update 🔓 アクセサリ 📅 700560 Microsoft Excel コマンド プロンプト ☆ 最近使ったファイル(D) Microsoft PowerPoint 習 べひ 23 妊娠 No INCES Microsoft Word ◎ 検索◎ AUT(1) ファイル名を指定して実行(P). してください。 シャットダウン(). 1878-1 3 3 0 @ icrosoft Windows 2000 [Ve C) Copyright 1985-2000 Wi してください。 ipconfigコマンドを実行する 2 コマンドプロンプトが開いたら、キーボ ードから半角英数文字で「ipconfig」と 入力しEnter キーを押します。ipconfig コマンドを実行すると、 IP Address · Subnet Mask · Default Gateway

> の各情報が表示されます。画面と同様の 値が表示されていることを確認してくだ さい。

Ethernet adapter ローカル エリア接続: Connection-specific DNS Suffix : : IP Address. : 192.188.1.2 Subnet Mask : 255.255.255.0 Default Gateway . . . : 192.188.1.1

IP AddressとDefault Gateway が正 しく設定されていない場合は、半角英 数文字で、「ipconfig /renew」と入力

IP Address, Subnet Mask, Default Gatewayの各情報が再度表示されます。 各情報が正常に設定されていない場合 は、パソコンの電源を切ってから電源 やケーブルなどの接続を確認し再起動

	ک لکھنے
Microsoft Windows 2000 [Version 5.00.2195] (C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.	í
C:¥D ipconfig	- 1
Windows 2000 IP Configuration	
Ethernet adapter ローカル エリア接続 2:	
Connection-specific DNS Suffix .: IP Address	
C:¥⊃ipconfig /renew	
Mindows 2000 IP Configuration	
Ethernet adapter ローカル エリア接続 2:	
Connection-specific DNS Suffix .: IP Address	
C: ¥>	



パソコンを設定する

パソコンを設定する (Windows® XP の場合)

LANカードの取り付けとドライバのインストールは、ご利用機器メーカのインストール指示に従い、あらかじめ行っておいてください。


「ネットワーク接続」の「広帯域」の欄 に、PPPoE設定がされている場合に は、PPPoEのアイコンを右クリック して、表示されるサブメニューの「既 定の接続を解除」を選択し、クリック してください。(例では、「マイISP」 となっています。)本商品を使いADSL などに接続するときは利用しません。



5

「ローカルエリア接続のプロパテ ィ」を開く

「ローカルエリア接続の状態」が開いたら 「プロパティ」をクリックします。



6 インターネットプロトコル (TCP/IP)のプロパティを開く 「ローカルエリア接続のプロパティ」を開

・ローカルエリア接続のフロハティ」を用 き一覧から「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し「プロパティ」をク リックしてください。

全般	認証 詳細設定	·
接続	の方法	
H)	3Com 3C920 Integrated Fast Ethernet Controller (3C905C-	-TX
	構成①	
<u>j</u> mis	春続は次の項目を使用します(Q):	
	Nicrosoft ネットワーク用クライアント	
	BMicrosoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有	
l≚:	■ WoS パクット スクジューラ	
1	インストール(N) 前塚金(L) プロパティ(E	2)
198	и	_
伝ネル	5送制御プロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざる ットワーク間の通信を提供する、 既定のワイド エリア ネットワーク プロ です。	まな コトコ
□报	ŝ続時(こ通知領域(こインジケータを表示する⟨ <u>₩</u> ⟩	
	OK **	シセル

一覧に表示されているチェックは外さ ないでください。

IPアドレスとDNSを設定する

「インターネットプロトコル(TCP/IP)の プロパティ」が開いたら、「IPアドレスを 自動的に取得する」と、「DNSサーバー のアドレスを自動的に取得する」を選択 してください。





パソコンを設定する

8

DHCP設定を確認する

IPアドレスとDNSの設定を確認したら 「詳細設定」をクリックして「TCP/IP詳 細設定」を開きます。

「TCP/IP詳細設定」が開いたら「IP設定」 タブをクリックして、一覧に「DHCP有 効」と表示されているか確認します。

「DHCP有効」となっていない場合、手順7の画面で「IPアドレスを自動的に 取得する」と、「DNSサーバーのアド レスを自動的に取得する」を選択して あるか、再度チェックをしてください。

TCP/IP 詳細設定	?>
P 設定 DNS WINS オプショ	
- IP アドレス(<u>R</u>)	
IP 7512	サブネット マスク
DHCP 有効	
i	加(<u>A</u>) 編集(E) 削除(<u>V</u>)
デフォルト ゲートウェイ (E):	
ゲートウェイ	メトリック
is	加② 編集① 削除例
自動メトリック(型)	
インターフェイス メトリック(N):	1
	OK キャンセル

- 9 IPアドレスの設定とDNSの設定 を確認したら、「OK」をクリッ クして「インターネットプロト コル(TCP/IP)のプロパティ」を 閉じる
- 10 「ローカルエリア接続のプロパ ティ」に戻ったら「OK」をク リックして閉じる

設定を確認する(Windows® XP の場合)

パソコン(LANカード)と本商品が正しく接続・設定されているか確認したい場合、Windows® XP ではコマンドプロンプトを起動して操作します。

2

コマンドプロンプトを起動する 1 「スタート」メニューから「プログラム」 「アクセサリ」 「コマンドプロンプ ト」を順次選択して、「コマンドプロンプ ト」をクリックしてください。 m エンターテイメント m システム ツール 前 フーザー補助 in inc Windows XP 1/2-· Windows ムービー メーカー User 11 アドレス帳 а т*р*і́л 🛤 בידער און Aンターネット Internet Explore プログラム互換性ウィサ 0 (?) マイ ピクチャ 一 夏 ペイント 金子メール Outlook Express Windows Update ◎ メモ帳 MSN Explorer Windows カタログ Windows のライセンスE2EE W RACH 비 중송 アクセサリ ③ 同期 Windows Media Playe Windows ムービー メーカー internet Explorer

MSN Explorer

🗐 Outlook Express

Windows Media Player

3 Windows Messen

リモート アシスタンス
 クログオフロ
 (の) 終 7オプション(リ

Windows XP שאר

129-1

シーファイルと設定の転送ウィサ

すべてのプログラム(ピ) 🌔

ipconfigコマンドを実行する

コマンドプロンプトが開いたら、キーボー ドから半角英数文字で「ipconfig」と入 力しEnter キーを押します。ipconfigコ マンドを実行すると、

- IP Address
- · Subnet Mask
- · Default Gateway

の各情報が表示されます。画面と同様の 値が表示されていることを確認してくだ さい。



IP AddressとDefault Gateway が 正しく設定されていない場合は、半角 英数文字で「ipconfig /renew」と 入力してください。

IP Address, Subnet Mask, Default Gatewayの各情報が再度表 示されます。

各情報が正常に設定されていない場合 は、パソコンの電源を切ってから電源 やケーブルなどの接続を確認し、再起 動してください。



パソコンを設定する

パソコンを設定する (Mac OS 9.04以降の場合)

LANカードの取り付けとドライバのインストールは、ご利用中の機器メーカのインストール指示 に従い、あらかじめ行っておいてください。

1 機能拡張フォルダを開く 本商品を利用するには、「Open Transport」のバージョンが2.6以上であることが必要です。ここでは、インストールされている「Open Transport」のバージョンの確認を行います。Mac OS 9.04以降を起動して、ハードディスクアイコンをダブルクリックします。「システムフォルダ」をダブルクリックして開き、「機能拡張」フォルダをダブルクリックします。



2 Open Transportの情報を確認 する

> 「機能拡張」フォルダの中から「Open Transport」という書類をクリックし、 メニューバーから「ファイル」 「情報 を見る」 「一般情報」を選択します。



Open Transportのバージョン を確認する

3

Open Transportのバージョンが2.6以上 であることを確認します。確認が終わっ たらウィンドウを閉じます。



Open Transportのバージョンが2.6 以上でなかった場合は、アップルコン ピュータのホームページでアップデー タをダウンロードしてご利用ください。

4 コントロールパネルを開く 「アップル」メニューから「コントロール

「アッフル」スニューから、コフトロール パネル」 「TCP/IP」を選択して、 「TCP/IP」設定ウィンドウを開きます。



「アップルメニューオプション」で 「サブメニュー」の機能をオフにしてい る場合は、アップルメニューから「コ ントロールパネル」を選択し、コント ロールパネルのウィンドウが表示され てから「TCP/IP」をダブルクリック します。







パソコンを設定する



ネームサーバアドレス:

0

7 「TCP/IP」設定ウィンドウを閉 じる

ネットワークの設定が終了したら、 「TCP/IP」設定ウィンドウを閉じます。 このとき、「変更内容を現在の設定に保存 しますか?」というメッセージが表示さ れた場合、「保存」をクリックします。



Internet Explorer5.1.6以上がインス トールされていることをご確認くださ い。インストールをされていない場合 には雑誌の付録CD-ROMなどからイン ストールを行ってください。また、お 客様にADSLなどの高速のインターネ ット環境が既にある場合は、マイクロ ソフトのホームページからダウンロー ドをすることも可能です。

「フレッツ接続ツール」を使用する必要 はありません。

設定を確認する(Mac OS 9.04以降の場合)

Mac OS 9.04以降でパソコン(LANカード)と本商品が正しく接続されているかどうか確認したい場合には以下のようにしてください。



> ネットワークの設定を確認する



ネットワークの設定が設定前と変更され ていることを確認します。確認する箇所 は以下のとおりです。

- ・IPアドレス
- ・サブネットマスク
- ・ルータアドレス

これらのアドレスはすべて自動で設定されます。

3「TCP/IP」設定ウィンドウを閉 じる

ネットワークの設定が終了したら、 「TCP/IP」設定ウィンドウを閉じます。 このとき、「変更内容を現在の設定に保存 しますか?」というメッセージが表示さ れた場合は、「保存しない」をクリックし ます。



パソコンを設定する

パソコンを設定する(Mac OS Xの場合)

LANカードの取り付けとドライバのインストールは、ご利用中の機器メーカのインストール指示 に従い、あらかじめ行っておいてください。



: 空白

保存

5

6

「PPPoE」のチェックを外す

「PPPoE」タブをクリックし、PPPoEの 設定画面を表示します。本商品はPPPoE を利用しないので、チェックがついてい る場合は外します。



「AppleTalk」のチェックを外す 「AppleTalk」タブをクリックし、 AppleTalkの設定画面を表示します。 「AppleTalk使用」にチェックがついてい る場合は外します。



プロキシを設定する

「プロキシ」タブをクリックし、プロキシ の設定画面を表示します。ここでチェッ クがついている場合は、すべて外します。



8

ネットワーク設定を保存する

ネットワークの設定が終了し、変更した 部分があった場合は、右下の「保存」を クリックします。また、「保存」を押さな いでほかの設定を行う場合、「設定の変更 点を保存しますか?」というメッセージ が表示されるので、「保存する」をクリッ クします。

00	ネット	7-7	
	設定の変更点を保存し	køm?	
記念:(内蔵 Ether	保存しない	(**>ten	保存する
80	: 〔DHCP サーバをき	998 •	3
IP アドレス (DHCPサー DHCP クライアント ID	: (から話り当てられます) :	ドメインネームサー	パ(オプション)
	(オプション)	検索ドメイン	(オフション)
Ethernet アドレス:0	0:30:65:7b:ac:ce		



パソコンを設定する

 9 「システム環境設定」を終了する メニューバーの「システム環境設定」 「システム環境設定を終了」を選択して終 了します。

 システム環境設定 パネル 編集 ウ システム環境設定について サービス ▶



Internet Explorer5.2.2以上がインス トールされていることをご確認くださ い。インストールをされていない場合 には雑誌の付録CD-ROMなどからイン ストールを行ってください。また、お 客様にADSLなどの高速のインターネ ット環境が既にある場合は、マイクロ ソフトのホームページからダウンロー ドをすることも可能です。

「フレッツ接続ツール」を使用する必 要はありません。

設定を確認する(Mac OS Xの場合)

Mac OS Xでパソコン(LANカード)と本商品が正しく接続されているかどうか確認したい場合 には以下のようにしてください。

4

1

システム環境設定を開く

Dock上の「System Preferences」ア イコンをクリックして、「システム環境設 定」を開きます。「システム環境設定」ウ ィンドウから「ネットワーク」をクリッ クします。



2

ネットワークの種類を選択する

「ネットワーク」ウィンドウのタブの上部 にある「設定」リストより、「内蔵 Ethernet」を選択します。



3「TCP/IP」を確認する

「TCP/IP」タブをクリックしてTCP/IP の設定画面を表示し、IPアドレスが割り 当てられていることを確認します。



システム環境設定を終了する メニューバーの「システム環境設定」 「システム環境設定を終了」を選択して終 了します。

本商品と接続したパソコンから、インターネットに接続するまでを説明します。インターネットの接続設定は、お使いの環境によって異なります。

かんたん設定 ・・・・・	3-2
インターネット接続の確認 ・・・・・・・	3-4
IP電話の設定 ······	3-5

かんたん設定

3 本商品の設 2 定方法

> Ywebブラウザを起動する Webブラウザを起動し、アドレス欄に「http://192.168.1.1」を入力し、「ENTER」キーを押してください。 ネットワークパスワード入力画面から ユーザ名(admin)、パスワードを入 力してください。(パスワードはお客様 で変更して使用してください。最初は adminになっています。)

ネットワークア	スワードの入力		? ×
0 0	ユーザー名とパスワ	ードを入力してください。	
IJ		192.168.1.1	
	領域	Web Caster V100	
	ユーザー名(U)		
	パスワード(<u>P</u>)		_
	□ このパスワードを	(保存する(2)	
		OK	キャンセル

初期設定画面「かんたん設定」が表示 されます。

(注)ブラウザのヒストリ機能(「戻る」、 「進む」ボタン)は使用しないでくだ さい。ブラウザのヒストリ機能を使 用した場合の動作は保証しません。



2 「かんたん設定」による設定をする 下表の項目を半角英数字で入力してください。(設定内容は、契約したプロパイダ (ISP)から送付された設定情報を確認してください。)

	入力 入力 / 選択す 項目 る内容(例)		説明
インター ネッ	ログインID	a0000000 0@bbb.ccc. ne.jp	「 プロバイダの ログインID」を 入力してくださ い。
トサービスプロ	ログイン パスワード	Password	「プロバイダのロ グインパスワー ド」を入力して ください。
コバイダ設定	ログイン パスワード 確認	「ログインパス ワード」を再 入力します。	「 ログインパス ワード」を再入 力します。
利用中電話サービス	ナンバー・ ディスプレ イ	ブルダウンメ ニューからあ り / なしをさ い。	ナンバー・ディー アイモアクスをは「あり」 たま接続する 場合選択してく 総合選択してく 総合選び、電利用当で イモマクトン のの に の の で に の た を と に の の に の た に が の に た た に が の た に が の た た に が の た に が の た に が の の の の の の の の の の の の の の の の の の
	キャッチホ ン	プルダウンメ ニューからあ り / なしを選 択してくださ い。	当社のキャッチ ホンに契約され ているお客様は 「あり」を選択し てください。

- 「確認」をクリックする 実行中は以下の画面が表示され 3 6 るので、しばらく待つ 内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「確認」をクリックしてください。 59秒後にトップ画面へ戻ります 再起動中 正しい値を入力した場合は「送信」が有 効になります。 ◆ご注意:◆ 処理中は絶対に電源を切らないで下さい。 「送信」をクリックする ◆ご注意2◆ 面积数中は中電話サービスをご利用できません。加入電話回線からの発信となります。 4 (注) この間、本商品の電源をOFFにしな 「反映」をクリックする 5 いでください。 (注)通話中にクリックした場合、操作は 無効になります。以下の画面を表示 再起動が終了すると「かんたん 7 しますので「戻る」をクリックし、 設定」画面に戻る 通話終了後もう一度実行してくださ (注) この時、本商品のアラームランプが 61. 赤点滅、PPPランプが消灯している 通話中 場合はかんたん設定の入力項目に誤 りがあります。Webブラウザを閉じ て最初からやり直してください。 **R**5
 - 🖓 ワンポイント

Lモードサービスを使用するお客様は 「ナンバー・ディスプレイ」を「あり」に設定してください。 (当社のLモードサービスへの契約が必要です。)



インターネット接続の確認

Windows®の場合(98/Me/2000/XP 共通)

Internet Explorerの「アドレス」欄に「http://www.ntt.co.jp/」とURLを入力して「移動」 をクリックし、下記のようなホームページが表示されたら本商品は正常に動作しています。



Mac OS の場合(9.04以降/X 共通)

Internet Explorerのアドレス欄に「http://www.ntt.co.jp/」とURLを入力し、「移動」をクリックし、上記のようなホームページが表示されたら本商品は正常に動作しています。

お知らせ

Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネット接続ウィザード」というダイアログが起動す ることがあります。この場合「キャンセル」をクリックしてウィザードを一旦終了してください。(「イン ターネット接続ウィザード」の詳しい設定手順は、Internet Explorerの説明書などをご参照ください。)



IP 電話の設定

IP電話の設定方法は、各プロバイダのサービスにより異なります。ご契約のプロバイ ダのIP電話設定方法をご確認の上、設定を行ってください。設定でご不明な点は、ご 契約の各プロバイダへお問い合せください。





IP 電話の設定



設定の確認をする

設定終了後、本商品のランプが以下のよう な表示になることを確認してください。



ランプの種類	ランプのつき方(色)
電源ランプ	点灯(緑)
アラームランプ	消灯
PPPランプ	点灯(緑) または点灯(橙) 点灯(橙)の場合 は、2セッション 接続中
VoIPランプ	点灯(緑)
電話ランプ	点灯 (橙)
WANランプ	点灯(緑) または点滅(緑)

本商品と接続した電話機の使用方法を説明し ます。

電話をかけるには(発信)・・・・・・4-2
電話を受けるには(着信)・・・・・・・4-3
回線選択について / 緊急ダイヤル・・・・4-4
お話し中にかかってきた電話を
受けるには ・・・・・・・・・・・・・・・ 4-5
発信者番号の通知と表示 ・・・・・・・・4-6
一般回線からの電話番号も
表示するには
(ナンバー・ディスプレイ)・・・・・・・4-7



電話をかけるには(発信)

本商品に電話機を接続して相手の方と通話することができます。



ロンポイント

IP電話サービスをご利用となった場合は 呼出音の前に「プップップップッ」という断続音が約1秒聞こえます。

IP電話サービス提供外の番号へ発信した場合は

加入電話へ自動的に再発信します。このとき「ブップップップッ」という断続音のあと、「プー」という音が 聞こえます。

相手がお話し中のとき



くたってからかけ直す



電話を受けるには(着信)

電話を受ける(着信) 1 ^{着信音が鳴る} ゴーンドセットを取りあげて、相手の方とお話しする コーンドセットを取りあげて、相手の方とお話しする

ワンポイント

相手先がIP電話サービスをご利用の場合と従来の加入電話回線をご利用になった場合では 着信音が次のとおり違います。

- 従来の加入電話回線をご利用の場合
 「プルルルー」という着信音が鳴ります。
- IP電話サービスをご利用の場合
 「プルルップルルッ」という着信音が鳴ります。

🐠 お知らせ

加入電話回線で「なりわけサービス」、「空いたらお知らせ159」などに契約されている場合、IP電話サー ビスをご利用の場合と同じ着信音が鳴る場合があります。



回線選択について / 緊急ダイヤル

電話番号による回線選択

通常はIP電話サービスをご利用になれますが、一部IP電話サービスをご利用できない電話番号 (「加入電話回線を選択する電話番号」(#P8-11)を参照してください)については加入電話回線 を選択して発信します。

加入電話回線を選択して発信するには

加入電話回線を選択してご利用になりたい場合



🔊 ワンポイント

マイライン(マイラインプラス)をご利用になる場合は、電話番号の先頭に「0000」(ゼロを4回)付けてから、通常の発信方法で発信してください。この場合、通話料金はマイライン(マイラインプラス)に登録している電話会社から請求されます。

緊急ダイヤル(110/118/119)発信時の留意事項

緊急時は110/118/119を押し警察、消防へ連絡することができます。

(注1)ハンドセットを置いてもしばらくIP電話サービスをご利用できない場合があります。



お話し中にかかってきた電話を 受けるには

お話し中にかかってきた電話に出る

お話し中でも、かかってきた電話に出ることができます。



2 相手の方に伝え、フッキング する

> 最初に話していた方との通話は終了し ます。



当社のキャッチホンサービスをご利用の方

お話し中に加入者電話回線からの呼び出しに応答することができます。 以下の条件で本機能がご使用になれます。

IP電話サービスご利用によるお話し中に加入電話回線から呼び出しがあった場合 加入電話回線ご利用中によるお話し中に加入電話回線から呼び出しがあった場合 この場合は当社のキャッチホンサービスと動作は同じになります。

(注1)キャッチホンを「あり」に設定してください。

(「かんたん設定」(♥P3-2)を参照してください。)

当社のキャッチホンサービスをご利用していない方

お話し中にIP電話サービスからの呼び出しに応答することができます。

以下の条件で本機能がご使用になれます。

IP電話サービスご利用によるお話し中に加入電話回線から呼び出しがあった場合 加入電話回線ご利用中によるお話し中にIP電話サービスから呼び出しがあった場合

🔍 ワンポイント

割込音は「あり」に設定されています。不要な場合は、「サービス設定」(●P5-21)を参照してください。

あとからかけてきた方とお話し する





発信者番号の通知と表示

発信者番号通知とは、相手先にこちらの電話番号(契約者回線番号、追加番号)を通 知する機能です。

通知される電話番号

IP電話どうしの通信では、IP電話番号が通知されます。加入電話で発信した場合は加入電話番号が通知 されます。

電話番号の通知のされかた

発信者番号を通知するかどうかは、加入電話回線ご契約時の内容、発信時のダイヤル操作の組み合わせ で決まります。

加入電話回線ご契約時の内容

加入電話回線のご契約時に「通常通知(通話ごと非通知)」、「通常非通知(回線ごと非通知)」のどちらかを選択していただきます。

発信時のダイヤル操作

相手先の電話番号の前に「184」(通知しない)または「186」(通知する)を付けて、通知するか どうかを指定します。

	ダイヤル操作		
契約	相手番号 (通常の操作)	184+相手番号	186+相手番号
通常通知 (通話ごと非通知)		×	
通常非通知 (回線ごと非通知)	×	×	

:通知する ×:通知しない

))) お知らせ

発信者番号通知ダイヤル(186)を使用して相手先へダイヤルした場合、加入電話回線を使用し、このときは加入電話番号が通知されます。



ー般回線からの電話番号も表示する には(ナンバー・ディスプレイ)

ー般の電話回線から着信があった場合、発信者の電話番号をナンバー・ディスプ レイ対応の電話機やファクスに表示させることができます。電話番号が通知され ない場合は、その理由が通知されます。

かけてきた方の電話番号を確認してから、電話に出ることができます。



必要な契約

ナンバー・ディスプレイの契約(有料)が必要です。相手の方の電話番号が表示されない場合の非通 知理由を表示するには、非通知理由の契約を「有」にする必要があります。

必要な設定

TELポートに、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機、ファクスを接続します。 ナンバー・ディスプレイ発信者番号通知の設定が必要です。

ナンバー・ディスプレイを設定する

ナンバー・ディスプレイ対応電話機またはファクスを接続する場合は、「かんたん設定」の「ナンバー・ ディスプレイ」を「あり」に設定してください。

💵 お知らせ

ナンバー・ディスプレイについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。 電話機によっては、発信者番号などが正しく表示されないことがあります。 電話機の表示内容は、お使いの機器によって異なります。

この章では、Webブラウザによる設定の使用 方法について説明しています。

Webブラウザによる設定について・・・・5-2



Web ブラウザによる設定について

本商品のデータ変更や状態確認はWebプラウザにて実施します。Webプラウザは、 「本商品の設定方法」(《P3-2)手順1、手順2を実施することにより表示されます。

機能

機能は大きく分けると次のようになっています。

メインメニュー項目	機能
かんたん設定	装置を接続しご利用開始までに最低限必要なデータ設定を行います。
カスタム設定	本商品の各機能の設定変更を行う場合に利用します。
状態表示	状態を確認する場合に利用します。
ログ表示	運用状態を確認する場合に利用します。
保守	通信試験や最新バージョンへのプログラム更新を実施する場合に利用しま す。
再起動	本商品の再起動や、初期設定状態に戻す際に利用します。

Windows[®]をご利用の場合

Internet Explorer5.5(サービスパック2)以上がインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合には、雑誌の付録などのCD-ROMからインストールを行ってください。また、お客様にインターネット環境が既にある場合は、マイクロソフトのホームページからダウンロードをすることも可能です。

Macintoshをご利用の場合

Internet Explorer5.1.6以上(OS Xは5.2.2以上)がインストールされていることを確認し てください。インストールされていない場合には、雑誌の付録などのCD-ROMからインストー ルを行ってください。また、お客様にインターネット環境が既にある場合は、マイクロソフト のホームページからダウンロードをすることも可能です。

Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネット接続ウィザード」というダイア ログが起動することがあります。この場合「キャンセル」をクリックして、ウィザードを終 了してください。「インターネット接続ウィザード」の詳しい設定手順は、Internet Explorerの解説書などをご覧ください。

ご利用のブラウザの取扱説明書に従い、JavaScript機能を有効に設定してください。

プラウザにてJavaScript機能が無効に設定されている場合、JavaScriptによる機能(範囲 チェック/設定)が行えません。

ブラウザのヒストリ機能(「戻る」、「進む」ボタン)は使用しないでください。ブラウザの ヒストリ機能を使用した場合の動作は保証しません。

ブラウザのキャッシュ機能は常に新しいページを確認するように設定してください。

操作の流れ

操作の基本的な流れを示します。



- 1 画面左にメニューが表示されます。項目をクリックすると画面が切り替わります。
- 2 全てのデータを設定後に実施します。(サブメニュー単位に実施する必要はありません。)再起動 後、設定したデータが反映されます。

終了



Web ブラウザによる設定について

ボタンについて

Webブラウザ上で使用するボタンについて説明します。

「確認」ボタン

Webブラウザ上で設定した内容を確認します。変更した内容が不正なときはポップアップメッセ ージが表示されます。正しい内容を再入力し、もう一度確認を実施してください。

「送信」ボタン

Webブラウザ上で設定した内容を本商品へ送信します。

「確認」をクリックし、正しい内容が入力されている場合に「送信」は有効になります。

「反映」ボタン

「送信」をクリックし、送信した内容を設定します。その後「反映」をクリックすると再起動 を実施しWebで設定した内容で起動します。

ご利用方法

Webブラウザのご利用方法および、各メニューの詳細内容について説明します。 画面構成は下表のとおりです。

メニュー	サブメニュー	参照
かんたん設定	-	「かんたん設定」
カスタム設定	ネットワーク設定	「ネットワーク設定」(& P5-6)
	PPPoE設定	「PPPoE設定」(‴ P5-8)
	DHCP設定	「DHCP設定」(
	NAPT設定	「NAPT設定」(《P5-13)
	IPフィルタ設定	「IPフィルタ設定」(
	ルーティングテーブル設定	「ルーティングテーブル設定」
	ルーティング条件(セッション1)	「ルーティング条件(セッション1)」(& P5-17)
	ルーティング条件(セッション2)	「ルーティング条件(セッション2)」(& P5-18)
	RIP設定	「RIP設定」(
	サービス設定	「サービス設定」(⋘ P5-21)
	セキュリティ	「セキュリティ」(《P5-23)
	パスワード設定	「パスワード設定」(‴ P5-24)
状態表示	_	「状態表示」(《P5-25)
ログ表示	障害ログ表示	「障害ログ表示」(《P5-29)
	通話ログ表示	「通話ログ表示」(《P5-30)
保守	IP電話設定情報	「IP電話設定情報」(●P5-31)
	Ping送信	「Ping送信」(☞ P5-32)
	設定値表示	「設定値表示」(《P5-32)
	ローカルプログラム更新	「ローカルプログラム更新」(<i>■</i> P5-32)
再起動	_	「再起動」(《P5-33)

かんたん設定

「本商品の設定方法」(●P3-2)を参照してください。

「カスタム設定

本商品の設定を変更することができます。



2 サブメニューが表示されたら、 変更したい項目をクリックする

Web Caster V100
かんたん設定
▼ カスタム設定
ネットワーク設定
PPPoE設定
DHCP設定
NAPT設定
IPフィルタ設定
ルーティングテーブル設定
・ルーティング条件(セッション1)
・ルーティング条件(セッション2)
RIP設定
サービス設定
セキュリティ
バスワード設定
状態表示
ログ表示
保守
再起動
反映



Web ブラウザによる設定について

ネットワーク設定

LAN側およびWAN側のネットワークに関するデータを変更することができます。



項目	内容	初期値			
<wan側ネ< td=""><td colspan="5"><wan側ネットワーク設定></wan側ネットワーク設定></td></wan側ネ<>	<wan側ネットワーク設定></wan側ネットワーク設定>				
WAN側 IP アドレス/ マスク長	 WAN側Pアドレス: WAN側のIPアドレス を設定します。 設定範囲:0.0.0.1~ 255.255.255.255 マスク長: WAN側のザブネットマ スクを設定します。 設定範囲:1~32 動作モードがPPPoE やDHCPで使用する場 合は、設定する必要は ありません。 	なし/なし			
デフォルト ゲートウェ イ	デフォルトゲートウェイは 動作モードが固定IPのとき に設定します。 設定範囲:0.0.0.1~ 255.255.255.255 (注)動作モードがPPPoE やDHCPで使用する場 合は、設定する必要は ありません。	なし			
<dnsリレ-< td=""><td>-設定></td><td></td></dnsリレ-<>	-設定>				
DNSサー バIPアドレ ス	DNSサーバのIPアドレス を設定します。 設定範囲: 0.0.0.1 ~ 255.255.255.255 (注) 動作モードがPPPoE で使用する場合は、設 定する必要はありませ ん。	なし			
<ntpサー <="" td=""><td>(設定></td><td></td></ntpサー>	(設定>				
NTPサー バIPアドレ ス	NTPサーバのアドレスを 設定します。時計情報を設 定する場合に使用します。	なし			
<dhcpクラ< td=""><td>イアント設定></td><td></td></dhcpクラ<>	イアント設定>				
DHCPベ ンダクラス ID	DHCPサーバによっては これらのデータが設定され ていないと IP アドレスを リースしてくれないものが あります。そのときには、 DHCPペンダクラスIDを 設定します。 設定範囲: 「;」あよび「"」を除く ASCIIコード0x21~0x7E のデータ長1~16個まで。 (注)一般的なDHCPサーバ の場合設定する必要は ありません。	なし			

項目	内容	初期値
DHCPク ライアント ID	DHCPサーバによっては これらのデータが設定され ていないと IP アドレスを リースしてくれないものが あります。そのときには、 DHCPクライアントIDを 設定します。 設定範囲: 「;」および「"」を除く ASCIIコード0x21~0x7E のデータ長2~16個まで。 (注) 一般的なDHCPサーバ の場合設定する必要は ありません。	なし
<lan側ネッ< td=""><td>・トワーク設定></td><td></td></lan側ネッ<>	・トワーク設定>	
LAN側IP アドレス/ マスク長	LAN側IPアドレス: LAN側の IPアドレスを 設定します。 設定範囲:0.0.0.1~ 255.255.255.255.255 マスク長: LAN側のサブネットマ スクを設定します。 設定範囲:1~32 (注)「ブリッジ」の場合、 この情報は使用されま せん。	192.168 .1.1/24
<ポート設定	>	
WANボー ト設定	 WAN側ボートの通信速度、 モードを設定します。 通常は「自動認識」をご利用ください。 自動認識: ネゴシエーションを行い、 自動で設定します。 100M全二重: 100M会二重: 100Mbit/sの半二重通信 10M公二重: 10M公二重: 10M公二重: 10Mbit/sの全二重通信 10Mがは/sの半二重通信 10Mbit/sの半二重通信 	自動認識

項目	内容	初期値
LAN 1ポー ト設定	LAN側ボート(1チャネル 目)の通信速度、モードを 設定します。 通常は「自動認識」をご利 用ください。 設定範囲: ・自動認識: ネゴシエーションを行い、 自動で設定します。 ・100M全二重: 100Mbit/sの全二重通信 ・100M字二重: 100Mbit/sの全二重通信 ・100M字二重通信 ・100M字二重通信	自動認識
LAN 2ポー ト設定	LAN側ボート(2チャネル 目)の通信速度、モードを 設定します。 通常は「自動認識」をご利 用ください。 ・自動認識: ネゴシエーションを行い、 自動で設定します。 ・100M全二重: 100Mbit/sの半二重通信 ・100M半二重: 100Mbit/sの半二重通信 ・100M半二重: 10Mbit/sの半二重通信	自動認識
LAN 3ポー ト設定	LAN側ボート(3チャネル 目)の通信速度、モードを 設定します。 通常は「自動認識」をご利 用ください。 ・自動認識: ネゴシエーションを行い、 自動で設定します。 ・100M会二重: 100 Mbit/sの半二重通信 ・100M半二重: 10 Mbit/sの半二重通信 ・100M半二重: 10 Mbit/sの半二重通信	自動認識

(次ページに続く)



Web ブラウザによる設定について

項目	内容	初期値
LAN 4ポート設定	LAN側ボート(4チャネル 目)の通信速度、モードを 設定します。 通常は「自動認識」をご利 用ください。 設定範囲: ・自動認識: ネゴシエーションを行い、 自動で設定します。 ・100M全二重: 100Mbit/sの全二重通信 ・100M半二重: 10Mbit/sの半二重通信 ・10M半二重: 10Mbit/sの半二重通信	自動認識

3 設定が終了したら「確認」をク リックする

内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「確認」をクリックしてください。 正しい値を入力した場合は「送信」が有 効になります。

▲ 「送信」をクリックする

PPPoE設定

PPPoEに関するデータを変更することができます。

(注1) ネットワーク設定:動作モード」で「PPPoE」を選択した場合に利用します。

(注2)最大5種類のアカウントを設定することができます。(ただし、同時に使用できるアカウントは2つです。)

をクリッ	クす	32	<u>_</u>	現在	<u></u>	デ
ク内谷か	衣示c	211	ବ		_	
PPPoE設定						~lU7
接続先設定						
	アカウント1 フ	ウカウント2	24/Jtd	アカウント4	アカウントら	接続.
1291/11/1		- e				~
ルーディング条件	•	0	0	¢	0	G
アカウント1						
ログイン ID					_	
ログイン バスワード	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i				_	
ログイン バスワード確認					_	
認証方式	○ 詞証なし	C PAP C	CHAP @ PA	P+CHAP		
DNSサーバ IPアドレス		_				
MTUÍ	1452					
IP アドレス指定	の指定しない IP アドレス	・ 作権定す / マスク長	13 (unnumbi	ared 接続 /	_	
アカウント2						
ログイン ID						
ログイン バスワード						
ログイン バスワード確認						
認証方式	 18日本 	C PAP C	снар Фра	P+CHAP		
DNSサーバ IPアドレス						
MTUfé	1452					
IP アドレス指定	・指定しない IP アトレス	 ・指定 ・ ・ ・	「る (unnumbe	aned 接続) /	-	
アカウント3						
ログイン ID					_	
ログイン バスワード						
ログイン バスワード確認					_	
調証方式	C INTEGL	C PAP C	снар «ра	P+CHAP		
DNSサーバ IPアドレス						
MTU值	1452					
IP アドレス指定	○指定しない 10 701.7	 ・指定す ・ ・ ・	たる (unnumbe	ered 接続	_	



2

各項目を設定する

項目	内容	初期値	
接続先設定	接続先設定		
セッション 1	セッション1に接続したい接 続情報をアカウント1~アカ ウント5のラジオボタンから 選択します。 設定範囲:アカウント1~ 5/接続しない。 「かんたん設定」画面で 設定した内容が「セッシ ョン1およびアカウント 1」の内容になります。	接続しな い	
セッション 2	セッション2に接続したい接 続情報をアカウント1~アカ ウント5のラジオボタンから 選択します。 設定範囲:アカウント1~ 5/接続しない。	接続しな い	
ルーティン グ条件	ルーティングテーブル設定 のルーティング条件(セッ ション2)の設定へジャンブ します。 (注)セッション2の接続情報 を変更した場合は手順3 の「確認」および手順4 の「送信」ボタンをク リックしてから「ルーン をクリックしない足本 商品へデータが設定さ れません。	-	
アカウント	X (x=1~5)		
ログインID	ユーザIDを設定します。 設定範囲: 1~63文字以内 ASCIIコー ド0x21~0x7E(「;(セミ コロン)」「*(ダブルクォー テーション)」を除く)	なし	
ログインパ スワード	ユーザパスワードを設定し ます。 設定範囲: 1~63文字以内 ASCIIコー ド0x21~0x7E(「;(セミ コロン)」「*(ダブルクォー テーション)」を除く)	なし	
ログインパ スワード確 認	確認のため、もう一度「ロ グインパスワード」を設定 してください。	なし	

項目	内容	初期値
認証方式	PPPoEの認証方式を設定し ます。PAP+CHAPを選択 した場合、接続先と一致し た方式を利用します。 設定範囲: 認証なし/PAP/CHAP/PAP+ CHAP	PAP+ CHAP
DNSサー バIPアドレ ス	DNSサーパのIPアドレスを 設定します。設定されてい る場合はPPPoE機能により 取得したDNSサーパアドレ スではなく本データを利用 します。 設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255	なし
MTU値	MTU値を設定します。 設定範囲: 576~1492(4の倍数を 推奨) 設定を変更すると通信で きなくなることがありま す。ご注意ください。	1452
IPアドレス 指定	IPアドレス/マスク長の指定 を設定します。 Unnumbered接続を実施す る場合は「指定する」を選 択し、LAN側のIPアドレス/ マスク長を設定します。 設定範囲: 指定しない/指定する IPアドレスの設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255.255 マスク長の設定範囲: 1~32	指定しな い



3

4

5

リックする

内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「確認」をクリックしてください。 正しい値を入力した場合は「送信」が有 効になります。 「送信」をクリックする 「送信」をクリックする 「送信」をクリックする なります。 「と信」をクリックする とのレーティング条件」をクリック する 接続先設定のセッション2の接続情報を 変更した場合は、クリックしてセッショ ン2のルーティング条件(セッション2) を設定します。(ルーティングテーブル設 定 ルーティング条件(セッション2)を 参照。) ※セッション2に接続情報が入っている ときには必ず設定してください。

設定が終了したら「確認」をク

このボタンをクリックすると、ルーテ ィングテーブル設定のルーティング条 件(セッション2)の設定へジャンプ します。

🐠 お知らせ

●セッション2を有効にする際は、必ず セッション1を有効にしてください。 セッション2のみ有効では接続できま せん。
DHCP設定

DHCPサーバに関するデータを変更することができます。 「ネットワーク設定:動作モード」に関係なく設定することができます。

1	サブメ: をクリ、 夕内容 <i>t</i>	ニューの「DHCF ックすると、現在 が表示される	>設定」 のデー
	LAV開キッワーが安定 LAV開アドレスマスクタ DHCPサーバ設定 DHCPサーバ設定 DHCPサーバ設施 新り換ごな(TPかしス BH/空な(TPかしス DHS サーバアトレス BH/空な(TPかしス MACアトレス		
~	 ■ 冬佰日友	この こう	
2	項目	内容	初期値
	<lan側ネッ< th=""><th></th><th></th></lan側ネッ<>		
	LAN側IP アドレス/ マスク長	LAN側IPアドレス: LAN側のIPアドレスを設 定します。 設定範囲:0.0.0.1~ 255.255.255.255 マスク長: LAN側のサブネットマス クを設定します。 設定範囲:1~32 「ネットワーク設定」の LAN側IPアドレス/マス ク長の内容が反映されま す。	192. 168.1. 1/24
	<dhcpサー< td=""><td>・バ設定></td><td></td></dhcpサー<>	・バ設定>	
	DHCP サーバ機能	プルダウンメニューから有 効/無効を設定してくださ い。	有効
	割り当て開	DHCPで割り当てるIPアドレスの割り当て開始IPアド	192.

項目	内容	初期値
割り当て終 了IPアドレ ス	DHCPで割り当てるIPアド レスの割り当て終了IPアド レスを設定します。 設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255	192. 168.1. 10
DNSサー バアドレス	DHCPにて割り当てる範囲 のIPアドレスをDNSサーバ アドレスに設定することが できます。設定値は本商品 のLAN側のIPアドレスを推 奨します。 設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255	192. 168.1. 1
<固定IPで使	用する端末の情報設定>	
IPアドレス	IPアドレスを設定します。 設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255	なし
MACアド レス	MACアドレスを設定しま す。 (記入例:00:11:22:33:44:55)	なし

固定IPで使用する端末の情報設 定をする

(1)固定IPで使用する端末の情報設定 特定の装置に固定的にIPアドレスを割 り当てることを可能とするため、 MACアドレスとIPアドレスの組み合 わせを設定します。設定範囲:1~ 16パターン。

(2)追加方法

3

各項目を設定します。

項目	内容	初期値
IPアドレス	IPアドレスを設定します。 設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255	なし
MACアド レス	MACアドレスを設定しま す。 (記入例:00:11:22:33:44:55)	なし



「追加」をクリックしてください。次の ように管理用テーブルに追加されます。 内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「追加」をクリックしてください。

IPアドレス		192.168.1.8		
MACアドレス		001122334455	(記入例 00:11:22:33:44)	55)
		iBto	灾死	第15 後
		クリ	ック	
		IPアドレス	/ MAC7ドレス	
	1.	192.168.1.8	/ 00:11:22:33:44:55	国一追加
				T
				-
				-
H#122		1871年1		

(3) 変更方法

変更するデータを選択し、データを変 更します。

「変更」をクリックしてください。管 理用テーブルが更新されます。 内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「変更」をクリックしてください。 (4)削除方法

削除するデータを選択し「削除」をク リックしてください。管理用テーブル から選択したデータが削除されます。 4 すべての設定が終了したら「確認」をクリックする 内容が不正な場合は、正しい値を再度入力し「確認」をクリックしてください。 正しい値を入力した場合は「送信」が有効になります。

5 「送信」をクリックする

NAPT設定

NAPTに関するデータを変更することができます。

API	に関するテークを変更するこ	とかできま
1	サブメニューの「NA をクリックすると現在 内容が表示される	PT設定」 のデータ
	NAPT設定	ヘルプ?
	動かりNAPT機能 (第23 王) 構成のAPT機能 (第23 王) 構成のAPT機能 (第25 王) 「第25 王] 「第25 王]	
	UPnP機能 単なな あなないApyTRYで(ポート#デジ #800	
	期からていないのまた。 ガロトコル提列 「TOP FLOP LAV初 転送がアわえ LAV初 転送ホート 道数 東東	A150 (
	10212	

各項目を設定する

2

項目	内容	初期値
動的NAPT 機能	動的NAPT機能の無効/有効 を設定します。 設定範囲:無効 / 有効	有効
簡易DMZ IPアドレス	IPアドレスを設定します。 設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255	なし
<upnp設定< td=""><td>></td><td></td></upnp設定<>	>	
UPnP機能	セッション1 有効/ セッション2 有効/無効を選 択してください。 UPnP機能は一方のセッ ションしか有効にするこ とができません。	無効
<静的NAPT	設定(ポート転送規則)>	
割 り 当 て WAN側受信 ポート範囲	転送させたいWAN側受信 ポート範囲を設定します。 設定範囲:1~65535 ポートの範囲は16以内に してください。 (例:1001~1016)	なし
プロトコル 種別	プロトコル種別: TCP/UDPを選択してくだ さい。	なし
LAN側転 送IP アドレス	LAN側転送先のIPアドレス を設定します。 設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255	なし
LAN 側 転 送ポート	LAN側転送先ポート番号を 指定してください。 設定範囲:1~65535 (例) 割り当てWAN側受信ポート 範囲を1001~1003、転 送先ポートを1001にした 場合は以下のように転送さ れます。 ・ポート1001で受信 1001へ転送 ・ポート1002で受信 1002へ転送 ・ポート1003で受信 1003へ転送	なし

(次ページに続く)



3

静的NAPT設定(ポート転送規 則)をする

- (1)静的NAPT機能で使用するポート転送 規則の設定 LAN側の端末がインターネット上の 端末にアクセスする場合、LAN側転 送IPアドレス/転送ポート番号とWAN 側ポート番号の組み合わせを設定しま す。設定範囲:1~32パターン。
- (2)追加方法各項目を設定します。

項目	内容	初期値
割 り 当 て WAN側受信 ポート範囲	転送させたいWAN側受信 ポート範囲を設定します。 設定範囲:1~65535 ポートの範囲は16以内に してください。 (例:1001~1016)	なし
プロトコル 種別	使用するプロトコルを設定 します。 設定範囲:TCP / UDP	なし
LAN側 転 送IPアドレ ス	LAN側転送先のIPアドレス を設定します。 設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255	なし
LAN側 転 送ポート	LAN. (1 233,233,233,233) LAN. (明本): 123,223,233,233 H定してください。 設定範囲: 1~65535 (例) 割り当てWAN (開受信ボート 範囲を1001~1003、転 送先ボートを1001にした 場合は以下のように転送さ れます。 ・ボート1001で受信 1001へ転送 ・ボート1003で受信 1003へ転送	なし

「追加」をクリックしてください。次のように管理用テーブルに追加されます。

内容が不正な場合は、正しい値を再度 入力し「追加」をクリックしてくださ

L١.

静的NAP	1設定(ボート転送規則	D						
割り当てい	MAN側ボート範囲	20061	-		~ 200	55		
プロトコル	種別	СТ	P	@ UDP				
LAN則転	送IPアトレス	192.1	68.0	.12				
LAN側転	送ボート	6258	-	-				
		igto	1			安夏	80	Filt I
		_	~	^ /J ·	y 27		_	
	WAN例ボート 開始	- 終了	1	プロトコル	, ->	LAN側転送IPアドレフ		ポート
Z.	20006-2	0010	7,	UDP	->	192.168.0.3		5255
3.	20011-2	0015	7	UDP	->	192.168.0.4		5258
4.	20016-2	0020	/	UDP	->	192.168.0.5		5257
5.	20021-2	0025	1	UDP	->	192.168.0.6		5256
6.	20026-2	0030	1	UDP	->	192.168.0.7		5252
7	20031-2	0035	1	UDP	- Ś.	102 168 0 8		5251
6	20036-2	0040	5	UDP		102 169 0 0		5250
0.	20041-2	0040	',	UDD		102 169 0 1	. :	5250
10	20041-2	0040	۰,	UDD		102.100.0.1	1 :	0200
1.1	200051_0	0.055	1	UDD	-/	100 100 0 1	<u>.</u>	5050

(3)変更方法

変更するデータを選択し、データを変 更します。

「変更」をクリックしてください。管 理用テーブルが更新されます。 内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「変更」をクリックしてください。

(4)削除方法 削除するデータを選択し「削除」をク リックしてください。管理用テーブル から選択したデータが削除されます。

4 すべての設定が終了したら「確認」をクリックする

内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「確認」をクリックしてください。 正しい値を入力した場合は「送信」が有 効になります。

「送信」をクリックする

5

IPフィルタ設定

IPパケットフィルタリングに関するデータを変更することができます。



各項目を設定する

項目	内容	初期値
デフォルト の規則	<パケットフィルタ規則>で 指定しないⅡPアドレス・ポ ート番号からのアクセスを 許容する/破棄するを指定し ます。	許可
<パケットフ	ィルタ規則>	
方針 (POLICY)	許可/破棄から選択します。	なし
プロトコル 種別 (PROTOCOL)	全て(TCP・UDP・ICMP) /TCP/UDP/ICMPから選択 します。	なし
入力インタ フェ ー ス (IN)	全て(WAN・LAN・セッシ ョン1・セッション2) /WAN側のみ/LAN側のみ/セ ッション1側のみ/セッション 2側のみから選択します。	なし
出力インタ フェース (OUT)	全て(WAN・LAN・セッシ ョン1・セッション2) /WAN側のみ/LAN側のみ/セ ッション1側のみ/セッション 2側のみから選択します。	なし
送信元IPア ドレス/マ スク長 (SOURCE IP/ MASK)	全て/指定(IPアドレス/マ スク長) IPアドレスの設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255 マスク長の設定範囲:1~32	なし/ なし
送信先IPア ドレス/マ スク長 (DESTINATION IP/MASK)	全て/指定(IPアドレス/マ スク長) IPアドレスの設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255 マスク長の設定範囲:1~32	なし/ なし
送信先ポー ト番号 (PORT)	全て/指定(範囲指定) ポート番号の設定範囲: 1~65535	なし



3 パケットフィルタ規則の設定を する

- (1)パケットフィルタ規則の設定 パケットフィルタリングを実施するた め、パケットフィルタ規則を設定しま す。設定範囲:1~64パターン。
- (2)追加方法

各項目を設定します。

項目	内容	初期値
方針 (POLICY)	許可/破棄から選択します。	なし
プロトコル 種別 (PROTOCOL)	全て(TCP・UDP・ICMP) /TCP/UDP/ICMPから選択 します。	なし
入力インタ フェース (IN)	全て(WAN・LAN・セッシ ョン1・セッション2)/WAN 側のみ/LAN側のみ/セッシ ョン1側のみ/セッション2側 のみから選択します。	なし
出力インタ フェース (OUT)	全て(WAN・LAN・セッシ ョン1・セッション2)/WAN 側のみ/LAN側のみ/セッシ ョン1側のみ/セッション2側 のみから選択します。	なし
送信元IPア ドレス/マ スク長 (SOURCE IP/ MASK)	全て/指定(IPアドレス/マ スク長) IPアドレスの設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255 マスク長の設定範囲:1~32	なし/ なし
送信先IPア ドレス/マ スク長 (DESTINATION IP/MASK)	全て/指定(IPアドレス/マ スク長) IPアドレスの設定範囲: 0.0.0.1~255.255.255.255 マスク長の設定範囲:1~32	なし/ なし
送信先ポー ト番号 (PORT)	全て/指定(範囲指定) ポート番号の設定範囲: 1~65535	なし

「追加」をクリックしてください。次の ように管理用テーブルに追加されます。 内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「追加」をクリックしてください。



(3)変更方法 変更するデータを選択し、データを変更します。 「変更」をクリックしてください。管理用テーブルが更新されます。 内容が不正な場合は、正しい値を再度入力し「変更」をクリックしてください。 (4)削除方法 削除するデータを選択し「削除」をクリックしてください。管理用テーブル

から選択したデータが削除されます。

4 すべての設定が終了したら「確認」をクリックする

内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「確認」をクリックしてください。 正しい値を入力した場合は「送信」が有 効になります。

「送信」をクリックする

5

ルーティングテーブル設定 ルーティング条件(セッション1)

セッション1のルーティング条件を設定します。IPパケットを送出する時の経路表を固定的に設定できます。



ゲートウェイIPアドレスを なし

設定範囲: 0.0.0.1 ~ 255.255.255.255.255

設定します。

ゲートウェ

イIPアドレ

ス

「追加」をクリックしてください。次のように管理用テーブルに追加されます。

内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「追加」をクリックしてください。

宛先ネットワークアド 長	レス/マスク	192.168.90.0	_	/ 24			
ゲートウェイIPアドレ	ス	192.168.90.25	ŧ.				
	~	ižte		3	æ	A15t	
クリック	宛先ネットワ	ークアトレス	7	マスク長	7	ゲートウェイルアドレス	
1.	192.168.	10.0	7	24	7,	192.168.10.254	*
2.	192.168.	30.0	2	24	7	192.168.30.254	
4.	192.168.	40.0	5	24	4	192.168.40.254	
6.	192.168.	60.0	Ź,	24	Ŷ,	192.168.60.254	.ie fr
6.	192.168.	20.0	5	24	4	192.168.70.254	
9.	192.168.	.90.0	7	24	7	192.168.90.254	
							2

(3)変更方法 変更するデータを選択し、データを変 更します。

「変更」をクリックしてください。管 理用テーブルが更新されます。

内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「変更」をクリックしてください。 (4)削除方法

- 削除するデータを選択し「削除」をク リックしてください。管理用テーブル から選択したデータが削除されます。
- 2 すべての設定が終了したら「確 認」をクリックする

内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「確認」をクリックしてください。 正しい値を入力した場合は「送信」が有 効になります。

「送信」をクリックする



セッション2のルーティング条件を設定します。セッション2の接続情報がある場合は必ず設定してください。IPパケットを送出する時の経路表を固定的に設定できます。

▲ サブメニューの)「ルーティング	「追加」をクリックしてください。下
冬件(セッショ	シ2) をクリッ	図のように管理用テーブルに追加され
		ます。
クリると現住の	データ内谷が画	内容が不正な場合は 正しい値を再度
面に表示される		λ カレー「追加・をクロックレアくださ」
ルーティング条件(セッション2)	ヘルプ?	
追加するドメイン名 Immeri	太王 前除	ر ار
		道加するドメイン名 nydomain.set
		711 N/2 526/28
		(2. mydomain.net 追加
追加する 宛先ネットワークアドレス/ ファク風		
jane j	天夏 再除	
宛先ネットワー	クアドレス / マスク長	2
		(3) 亦 甫 古 注
1000 INTE		(こ)交叉パム 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
		友史 りるう うと送訳し、う うと友
追加するドメイン名		史しより。 「本声 たちけっち」 てください 答
(1)追加するドメィ	イン名の設定	「変更」をクリックしてくたさい。官
追加するドメイ	ンを設定します。追	理用ナーノルが更新されより。
加方法は以下の	とおりです。	内谷か不止な場合は、止しい値を再度入
設定範囲:1~	16パターン.	刀し「変更」をクリックしてください。
(2)追加方法		(4)削除方法
各項日を設定しま	ਰ	削除するデータを選択し「削除」をク
		リックしてください。管理用テーブル
項目 P	内容 初期値	から選択したデータが削除されます。
追加する 設定範囲:	なし	
ドメイン名英数字(0~9)、大文字/	
小文字アル	ルファベット(a - フ)お上バリイ	
フン(-)	、ピリオド(.)	
(1~最大	63文字)	
先頭と最後	後、およびピリオ	
ド(.)0 ウエンカレ	の前後は半角英数	
チを八万で		
flets		
.flets ×		
(先頭がヒ	ごリオド(.)の	
(ため)		

追加する宛先ネットワークアドレス/マス ク長

(1)追加する宛先ネットワークアドレス /マスク長の設定 追加する宛先ネットワークアドレス/ マスク長を設定します。追加方法は 以下のとおりです。 設定範囲:1~16パターン。

(2)追加方法

各項目を設定します。

項目	内容	初期値
追加する ロットレ ークアドレ ス 長	 ・追加する宛先ネットワーク アドレス: 宛先ネットワークのIPアドレスを設定します。 設定範囲:0.0.0.1~255.255.255 マスク長: サブネットマスク値を設定します。 設定範囲:1~32 ドメインとネットワークアドレスの両方を設定された場合はドメインのデータが 優先されます。 	なし

「追加」をクリックしてください。下 図のように管理用テープルに追加され ます。

内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「追加」をクリックしてください。



(3)変更方法
 変更するデータを選択し、データを変更します。
 「変更」をクリックしてください。管理用テーブルが更新されます。
 内容が不正な場合は、正しい値を再度入力し「変更」をクリックしてください。
 (4)削除方法
 削除するデータを選択し「削除」をクリックしてください。管理用テーブルから選択したデータが削除されます。

2 すべての設定が終了したら「確認」をクリックする

内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「確認」をクリックしてください。 正しい値を入力した場合は「送信」が有 効になります。

「送信」をクリックする

5 詳細設定方法



Δ

RIP設定

RIP設定に関するデータを変更することができます。



設定が終了したら「確認」をク 3 リックする

内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「確認」をクリックしてください。 正しい値を入力した場合は「送信」が有 効になります。

「送信」をクリックする

ワンポイント

RIPのバージョン1に対応します。(クラスレスアドレスはご利用になれません。)

サービス設定

サービス設定に関するデータを変更することができます。

サービス設定		ヘルブ?
ルス電話回線種別 利用中電話サービス ナンバーディスプレイ	1810 X	_
キャッチホン IP電話サービス	TU I	
P電話サービス 部込音	無助 ■ あり ■	
P電話 著信拒否電話番	27 1220 XV (10)	F8
	着信拒否電話番号	-
1412		
各項目を	E設定する	
百日	内容	初期値
古小日釆	「う」日	の知道
目につき		<i>'</i> & U
加入電話回	プルダウンメニューから加	自動
線種別	入電話回線の契約(DP/PB) と電話機の設定をしてくだ	
	- · •	
	設定範囲: DP/PB/自動	
<利用中電話	設定範囲: DP/PB/自動 サービス>	
<利用中電話 ナンバー・	設定範囲: DP/PB/自動 サービス> ナンバー・ディスプレイ対	<i>x</i> 0
<利用中電話 ナンバー・ ディスプレイ	設定範囲: DP/PB/自動 サービス> ナンバー・ディスプレイ対 応電話機またはファクスと	なし
<利用中電話 ナンバー・ ディスブレイ	設定範囲: DP/PB/自動 サービス> ナンバー・ディスプレイ対 応電話機またはファクスと 接続する場合は「あり」を 選択してください。	なし
<利用中電話 ナンバー・ ディスプレイ	設定範囲: DP/PB/自動 サービス> ナンバー・ディスプレイ対 応電話機またはファクスと 接続する場合は「あり」を 選択してください。 設定範囲:なし/あり	なし
<利用中電話 ナンバー・ ディスプレイ	 設定範囲: DP/PB/自動 サービス> ナンパー・ディスプレイ対 応電話機またはファクスと 接続する場合は「あり」を 選択してください。 設定範囲:なし/あり 加入電話回線経由でご利用 される場合は当社のナン 	なし
<利用中電話 ナンバー・ ディスプレイ	設定範囲: DP/PB/自動 サービス> ナンパー・ディスプレイ対 応電話機またはファクスと 接続する場合は「あり」を 選択してください。 設定範囲:なし/あり 加入電話回線経由でご利用 される場合は当社のナン パー・ディスプレイサービ	なし
<利用中電話 ナンバー・ ディスプレイ	設定範囲: DP/PB/自動 サービス> ナンパー・ディスプレイ対 応電話機またはファクスと 接続する場合は「あり」を 選択してください。 設定範囲:なし/あり 加入電話回線経由でご利用 される場合は当社のナン パー・ディスプレイサービ スへの契約が必要です。	なし
<利用中電話 ナンパー・ ディスブレイ キャッチホ	設定範囲: DP/PB/自動 サービス> ナンバー・ディスプレイ対 応電話機またはファクスと 接続する場合は「あり」を 選択してください。 設定範囲:なし/あり 加入電話回線経由でご利用 される場合は当社のナン パー・ディスプレイサービ スへの契約が必要です。 当社のキャッチホンに契約	なし
<利用中電話 ナンパー・ ディスプレイ キャッチホ ン	 設定範囲: DP/PB/自動 サービス> ナンバー・ディスプレイ対応電話機またはファクスと 接続する場合は「あり」を 選択してください。 設定範囲:なし/あり 加入電話回線経由でご利用 される場合は当社のナン バー・ディスプレイサービ スへの契約が必要です。 当社のキャッチホンに契約 している場合はプルダウンメニューから「あり」を選 	なし

項目	内容	初期値
<ip電話サー< td=""><td>ビス></td><td></td></ip電話サー<>	ビス>	
IP電話サー ビス	プルダウンメニューからIP 電話サービスの無効/有効を 設定範囲:無効/有効 「IP電話設定」を実施す ると自動的に「有効」に なります。	無効
創込音	当社の「キャッチホン」サ ービスに契約されていない お客様でお話し中にかかっ てきた電話をご利用のない 場合は「なし」を選択して ください。 注)「キャッチホン」を「あ り」と選択した場合は 「割込音」の選択はで きません。 設定範囲:あり/なし	あり
IP電話着信 拒否電話番 号	IP電話着信拒否をしたい電 話番号を登録します。	なし

着信拒否リストを設定する

- (1)IP電話からの着信について、特定の 相手先からの着信を拒否したい場合 に設定します。30番号まで登録でき ます。
- (2)追加方法

各項目を設定します。

項目	内容	初期値
IP電話着信 拒否電話番 号	IP電話からの着信拒否を行 う相手先電話番号を設定し ます。 設定範囲:0123456789 #*(48桁以内) 初期値:なし	なし



「追加」をクリックしてください。次 のように管理用テーブルに追加されま す。 内容が不正な場合は、正しい値を再度入

内谷が不正な場合は、正しい値を再度八 力し「追加」をクリックしてください。



 (3)変更方法 変更するデータを選択し、データを変 更します。
 「変更」をクリックしてください。管 理用テーブルが更新されます。
 内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「変更」をクリックしてください。
 (4)削除方法
 削除するデータを選択し「削除」を クリックしてください。管理用テー ブルから選択したデータが削除され ます。

4 すべての設定が終了したら「確認」をクリックする 内容が不正な場合は、正しい値を再度入力し「確認」をクリックしてください。 正しい値を入力した場合は「送信」が有効になります。

5 「送信」をクリックする

の) ワンポイント

電話機から追加登録するには

電話機から「 * * * 0 2 」とダイヤルすることで追加登録することができます。詳細は「機能仕様」の「着 信拒否」(☞ P8-4) を参照してください。

電話機から登録内容を消去するには

電話機から「****03」とダイヤルすることで登録内容を一斉に消去することができます。詳細は「機能 仕様」の「着信拒否」(◆P8-4)を参照してください。

Lモードサービスを使用するお客様は 「ナンバー・ディスプレイ」を「あり」に設定してください。 (当社のLモードサービスへの契約が必要です。)

セキュリティ

输股

セキュリティに関するデータを変更することができます。



内容が表示される		
セキュリティ		ヘルブ?
Windows 共有フィルタ ステルスモード設定	4023 m	
TCPステルスモード	有范围	
UDPステルスモード	有效回	
ICMPステルスモード	形功 ■	

2

各項目を設定する

312 1

項目	内容	初期値
Windows 共有フィル タ	プルダウンメニューから有 効/無効を選択してくださ い。	有効
<ステルスモ	ード設定>	
TCPステ ルスモード	ブルダウンメニューから有 効/無効を選択してくださ い。	有効
UDPステ ルスモード	プルダウンメニューから有 効/無効を選択してくださ い。	有効
ICMPステ ルスモード	プルダウンメニューから有 効/無効を選択してくださ い。	無効

3 すべての設定が終了したら「確 認」をクリックする 内容が不正な場合は、正しい値を再度入

カし「確認」をクリックしてください。 正しい値を入力した場合は「送信」が有 効になります。

🖌 「送信」をクリックする



パスワード設定

Web設定ログインパスワードを変更することができます。

ッフハ <u>-</u> をクリッ	-ユーの ハスク 「 _{配丸} 」クする
パスワード設定	~NJ
	卡設定
現在のバスワード 新しい バスワード 新しい バスワード 確認	
maard	

2

項目	内容	初期値
<web設定口< td=""><td>コグインパスワード設定></td><td></td></web設定口<>	コグインパスワード設定>	
現在のパス ワード	現在使用しているパスワー ドを入力します。	なし
新しいパス ワード	新しいパスワードを設定し ます。 設定範囲:1~10文字以内 ASCIIコード0x21~0x7e (「;(セミコロン)」「(ダブ ルクォーテーション)」を除 く)	なし
新しいパス ワード確認	確認のため、もう一度「新 しいパスワード」を設定し てください。	なし

すべての設定が終了したら「確 3 認」をクリックする 内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「確認」をクリックしてください。 正しい値を入力した場合は「送信」が有 効になります。



状態表示

本商品の状態を表示することができます。

- (注)本商品に異常があった場合に実施する操作です。当社から指示がない限り操作する必要はあ りません。
- 1 画面左メニューの「状態表示」 をクリックすると、現在の装置 状態が表示される

Web Caster V100
かんたん設定
カスタム設定
状態表示
ログ表示
保守
再起動

2

各データの説明を次に示します。

状態表示	ヘルプ?
ブログラムバージョン	02.00.0000
プログラム自動アップデート	
ダウンロード状態	新しい更新はありません
ブログラム更新	更新编程
動作状態	
DSP状態	正常
SLIC状態	正常
IP電話回線状態	利用可
加入電話回線状態	利用可
CALLTBL状態	正常
PPPoE状態(セッション1)	正常
PPPoE状態(セッション2)	正常
WANPTート状態	正常
LAN 1 ポート状態	正常
LAN 2 ポート状態	正常
LAN 3 ポート状態	正常
LAN 4 ボート状態	正常
運用設定値	
WAN側 MACアドレス	00.80.87.00.00.01
LAN側 MACアドレス	00 80 87 00 00 02
WAN側取得IPアドレス /マスク長	202.229.50.100/24
WAN側取得デフォルトゲートウェ イ	202.229.50.254
セッション2: WAN復取得IPアドレス /マスク長	202.229.100.50/24
SIPサーバIPアドレス	202.229.200.200
加入電話回線種別	DP
PPP手動接続	
セッション1	1888 2086
セッション2	· 接版 初新
這隔保守	
清陽保守を許可します	な体可 だい た体可する 東田

- (1)プログラムバージョン
 - プログラムのバージョンを表示しま す。

項目	内容
プログラム	本商品のプログラムバージョン番号
バージョン	を表示します。

(2)プログラム自動アップデート プログラム自動アップデートを参照 してください。(◆P6-2)

(3)動作状態

各所の状態を表示します。

項目	内容
DSP状態	信号変換制御部の状態を表示します。 「正常」:通常は「正常」と表示しま す。 「異常」:本商品の電源を入れ直して ください。それでも「正常」 とならない場合は、当社、 故障受付にお問い合わせく ださい。
SLIC状態	TEL制御部の状態を表示します。 「正常」:通常は「正常」と表示しま す。 「異常」:本商品の電源を入れ直して ください。それでも「正常」 とならない場合は、当社、 故障受付にお問い合わせく ださい。
IP電話回線状 態	IP電話サービスの利用状況を表示し ます。 「利用可」:利用可能(通話待ち) です。 「利用中」:通話中です。 「利用不可」:利用不可能です。「7 お困りのときには」 (●ア7-2) 「利用停止」:利用停止しています。 「機能仕様」の「IP電 話サービス利用停止」 (●ア8-5)

(次ページに続く)



項目	内容
加入電話回線 状態	加入電話回線の利用状況を表示します。 「利用可」:利用可能(通話待ち) です。 「利用中」:通話中です。 「直結中」:加入電話回線のみご利 用可能な状態です。(IP 電話サービスはご利用 できません。)「通話 ダイヤルに関するトラ ブル」(*P7-2) 「利用不可」:利用できません。回線 状態のチェックが終了 していません。しばら くお待ちください。
C A L L T B L 状態	IP電話回線と加入電話回線の回線選 択データベースの状態を表示します。 「正常」:通常ば「正常」と表示します。 「異常」:本商品の電源を入れ直して ください。それでも「正常」 とならない場合は、当社、 故障受付にお問い合わせく ださい。
PPPoE状態 (セッション1)	WAN(セッション1)側のネットワ -クの状態を表示します。 「正常」 :インターネットに接 続できます。 「異常」 :インターネットに接 続できていません。 「パソコンに関するト ラブル」(◆P7-3) 「認証エラー」:PPPの認証エラーで す。インターネットに 接続できていません。 「パソコンに関するト ラブル」(◆P7-3) 「未使用」 :PPPのEを利用してい ない状態です。
PPPoE状態 (セッション2)	WAN(セッション2)側のネットワ - クの状態を表示します。 「正常」 : インターネットに接 続できます。 「異常」 : インターネットに接 続できていません。 「パソコンに関するト ラブル」(●P7-3) 「認証エラー」: PPPの認証エラーで す。インターネットに 接続できていません。 「パソコンに関するト ラブル」(●P7-3) 「未使用」 : PPPのEを利用してい
	山 町 加入電話回線 状態 CALLTBL CALLTBL PPPoE状態 (セッション1) PPPoE状態 (セッション2)

項目	内容
W A N ポート 状態	WAN側インタフェースのリンク状 態を表示します。 「正常」:回線が正常に接続されて います。 「異常」:回線の接続が異常または 未使用の状態です。
LANポート1 状態	LAN1側インタフェースの各リンク 状態を表示します。 「正常」:回線が正常に接続されて います。 「異常」:回線の接続が異常または 未使用の状態です。
LANポート2 状態	LAN2側インタフェースの各リンク 状態を表示します。 「正常」:回線が正常に接続されて います。 「異常」:回線の接続が異常または 未使用の状態です。
LANポート3 状態	LAN3側インタフェースの各リンク 状態を表示します。 「正常」:回線が正常に接続されて います。 「異常」:回線の接続が異常または 未使用の状態です。
LANポート4 状態	LAN4側インタフェースの各リンク 状態を表示します。 「正常」:回線が正常に接続されて います。 「異常」:回線の接続が異常または 未使用の状態です。

(4)運用設定値

装置情報を表示します。

項目	内容
WAN側MAC	本商品のWAN側のMACアドレスを
アドレス	表示します。
LAN側MAC	本商品のLAN側のMACアドレスを表
アドレス	示します。
WAN側取得	本商品のWAN側が取得しているIPア
IPアドレス/	ドレスおよびサブネットマスクを表
マスク長	示します。
WAN側取得 デフォルト ゲートウェイ	本商品のWAN側が取得しているデフ ォルトゲートウェイを表示します。
セッション2: WAN側取得 IPアドレス/ マスク長	本商品のWAN (セッション2)側が 取得しているIPアドレスおよびサプ ネットマスクを表示します。
SIPサーバIP	本商品が使用しているSIPサーバのIP
アドレス	アドレスを表示します。
加入電話回線 種別	接続している電話回線の回線種別を 表示します。 ダイヤルパルス回線の場合:「DP」 プッシュホン回線の場合:「PB」 回線種別が未決定の場合:「不明」

 (5) PPP手 PPPへ PPPoE たセッジ 対して ことがで ************************************	 (5) PPP手動接続 PPPへの接続/切断を指示します。 PPPoE設定「接続先設定」で指定したセッション1およびセッション2に対して「接続」/「切断」を指示することができます。 		
 ①本本は広く、 ①本は広く、 ①正し、 ②まり、 ②まり、 ②まり、 ③まり、 ③まり、 ③まり、 ③まり、 ③まり、 ○ <l< th=""><td colspan="3"> ①本機能を実施する前に、セッション1 およびセッション2のPPPoE状態を画 面左メニューの「状態表示」でご確認 ください。 ・「正常」の場合→「切断」ボタンを クリックするとPPPを切断します。 ・「正常」以外の場合→「接続」ボタ ンをクリックするとPPPを接続し ます。 ②ボタンをクリックすると結果を表示し ます。 (例) セッション1の「接続」ボタンをク </td></l<>	 ①本機能を実施する前に、セッション1 およびセッション2のPPPoE状態を画 面左メニューの「状態表示」でご確認 ください。 ・「正常」の場合→「切断」ボタンを クリックするとPPPを切断します。 ・「正常」以外の場合→「接続」ボタ ンをクリックするとPPPを接続し ます。 ②ボタンをクリックすると結果を表示し ます。 (例) セッション1の「接続」ボタンをク 		
状態表示	~677		
PFP手動換続 審研的の2m2	#5/24/24		
美丽的宴	推动		
^{結束} 接続完了			
PPPの機能が正常に行われま	<i>u</i> c.		
	<u>III5</u>		
項目	内容		
セッション1/ セッション2	接続: 接続完了: PPPの接続が正常に行われま した。 接続失敗: ネットワークに問題があるた め、PPPの接続が行えません でした。しばらく待ってもう 一度お試しください。この問 題が続くときは、当社、故障 受付にお問い合せください。 認証エラー:		

PPPoE設定「接続先設定」 で指定したアカウントの情報 が正しく設定されていません。 設定内容をご確認の上、もう 一度お試しください。

項目	内容
項目 セッション1/ セッション2	内容 接続処理中: 現在、接続中です。しばらく 待って状態表示画面の PPPoE状態をご確認ください。 ※状態表示画面は自動的に更新されません。メニューから*状態表示でをクリックして、画面を再表示してください。 広い。 第されません。メニューから*状態表示でをクリックして、画面を再表示してください。 医に接続中: 既にPPPのが癒されています。 アラー: PPPoE設定「接続先設定」で指定したアカウント情報または「接続先情報」が設定されていません。設定後、もうー度お試しください。 切断: 切断: アPPの投続が行われていません。 (注)動作モードが「PPPのE」以外の場合に実施すると本表示となります。 週話中: 週話中のため、PPPの切断を
●PPPoE ■ン22	行うことができません。通話 を終了してから、もう一度実 行してください。 切断処理中: 現在、切断中です。しばらく 待って状態表示画面のPPPoE 状態をご確認ください。 **状態表示画面は自動的に更 新されません。メニューか ら*状態表示。をクリックし て、画面を再表示してくだ さい。
ョン20 のあと(ること) 起動し; のでご?	フ _{月報} (と変更し、) 唯総」」 (法信) こ接続確認を行い、接続でき が確認できても「反映」で再 ないと本商品に反映されない 注意ください。

●セッション2を有効にする際は、必ず セッション1を有効にしてください。 セッション2のみ有効では接続できま せん。

(次ページに続く)

5 詳細設定方法



この時、本商品のPPPランプを再度ご確認ください。

ランプの種類	ランプのつき方
電源ランプ	点灯(緑)
アラームランプ	消灯
PPPランプ	消灯: オフライン状態 (セッション未接続) 点灯(緑): 1セッション接続時 点灯(橙): 2セッション接続時
VoIPランプ	点灯(緑)
電話ランプ	点灯 (橙)
WANランプ	点灯(緑)または 点滅(緑)

「戻る」ボタンをクリックしてくださ い。(「状態表示画面」に戻ります。) セッション1およびセッション2の接続 先を変更したい場合は「切断」ボタン をクリック後、PPPoE設定「接続先 設定」のアカウントを変更して、「接続」 ボタンをクリックしてください。

(6)遠隔保守

遠隔からメンテナンス作業を実行す るか指示します。

項目	内容
遠隔保守を許可します	本商品に遠隔からメンテナンス作業 を許可する場合に利用します。 「許可する」に変更し「実行」をクリッ クすることで、即時有効となります。 「許可しない」に変更し「実行」をク リックすることで、即時無効となり ます また、遠隔保守中に「再起動」を 行うと遠隔からのメンテナンス作 業はできななります。(「再起動」 後、本設定は自動的に「許可しな い」に戻ります。) 通常は「許可しない」になってい ます。 (注)本設定は当社から指示がないか ぎり変更はしないでください。 外部から不正アクセスされる可 能性があります。

ログ表示

本商品の利用状況を表示することができます

(注)本商品に異常があった場合に実施する操作です。当社から指示がない限り操作する必要はあ りません。





本商品の動作状況を表示することができます。



1. 01(Report)	DJ(SYSTEM) 03(COMREBOOT) SED=00 Thu Jan 1 09:02:25 1970
	52828557 #F8F8285 #F465B74 50658372 #ebReboot[Force]
2. 01(Report)	00(SYSTEM) 03(COWREBOOT) SE0=00 Thu Jan 1 03:09:00 1970
	52826557 8F8F6285 8F465B74 5D658372 WebReboot[Force]
01(Report)	DI(SYSTEM) 08(COMREBOOT) SED=00 Thu Jan 1 08:14:01 1870
	52826557 #F6F6285 #F465874 5065#372 #ebReboot[Force]
4. 00(Fault)	07(ROUTER) 01(PPPOERSTNG) SE0=00 Thu Jan 1 09:00:48 1970



通話ログ表示

通話状況を表示することができます。



保守

本商品の保守機能を実行することができます。



2 サブメニューが表示されたら、 変更したい項目をクリックする

IP電話設定情報

サービスプロバイダ(ISP)に登録されているIP電話に関する基本情報を確認することができます。 また、変更することも可能です。

本情報の詳細についてはサービスプロバイダ(ISP)にご確認ください。 本情報を設定すると自動的にIP電話サービスは「有効」になります。

1 サブメニューの「IP電話設定情報」 をクリックすると現在のデータ内 容が画面に表示される

IP電話設定情報		ヘルプロ
SIP サーバ アドレス		_
SIP サーバ ポート番号	6160	
REGISTERサーバ アドレス	[_
REGISTERサーバ ボート番号	6060	
SIPドメイン名	1	_
ユーザID	-	_
バスワード		_
IP電話番号		
市外局番		
アップデート確認用URL		

3 設定が終了したら「確認」をク リックする

内容が不正な場合は、正しい値を再度入 力し「確認」をクリックしてください。 正しい値を入力した場合は「送信」が有 効になります。

「送信」をクリックする Δ

各項目を設定する

項目	内容
SIPサーバ アドレス	IP電話サービスで利用するSIPサーバ のIPアドレス、またはFQDN(ホス 卜名)
SIPサーバ ポート番号	IP電話サービスで利用するSIPサーバ のポート番号
REGISTER サーバアドレ ス	IP電話サービスで利用する REGISTERサーバのIPアドレス、ま たはFQDN(ホスト名)
REGISTER サーバポート 番号	IP電話サービスで利用する REGISTERサーバのポート番号
SIPドメイン 名	ユーザのSIPドメイン名
ユーザID	ユーザのID
パスワード	ユーザのパスワード
IP電話番号	ユーザのIP電話番号
市外局番	ユーザの市外局番
アップデート 確認用URL	ソフトアップデート確認用のURL



Ping**送信**

相手装置にPingを送信し正常に接続されていることを確認することができます。

(注)本商品に異常があった場合に実施する操作です。当社から指示がない限り操作する必要はあ りません。



• 各項目を設定する

項	目	内容
送信 ジ レス	tiPアド	Pingの送信先IPアドレスを設定しま す。 設定後、「実行」をクリックしてくだ さい。(Ping送信されます。) 結果が表示されます。 相手先と正常に通信が行われている 場合 「通信に成功しました。」 相手先と正常に通信が行われていない い場合 「通信できませんでした。」

設定値表示

設定データの内容を1つの画面で確認できます。

(注)本商品に異常があった場合に実施する操作です。当社から指示がない限り操作する必要はあ りません。

1 サブメニューの「設定値表示」 をクリックする 初期値と異なるデータを表示します。

ローカルプログラム更新

「プログラム更新」(♥P6-6)を参照してください。

再起動

本商品の再起動を行うことができます。設定を変更した後、装置に反映させる場合に利用します。

1	画面左メ クリック Web Ca かんた カスタム ガスタム ボ 様 思 で 表 の 保 守 再起動	ニューの「再起動」を する aster V100 み定た 設定 下 、 ********************************	3	シャットダウン」機能は「PPP手動接続」機能へバージョンアップしました。、本商品の電源を切る場合やPPPのEの切断を行う場合は「状態表示」画面の切断」ボタンをご利用ください。 ご利用方法によって以下の操作をつう。 がりたって以下の操作なっていていたの保存をつう。 ボタンをご利用ください。 ご利用方法によって以下の操作なので、していたのでは、していたのでので、ためのので、ためのののでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでので				
	※ シャットダウン 『シャットダウン』機能は『PPI 本商品の電源を切る場合や 以焼麦示」画面の「切断」ホ	■手動換続a機能ないくージョンアップしました。 PPP-0の切断を行う場合は、 タンをご利用がたみ、。		この間、電源をOFFにしないでくだ				
2	各項目を	設定する		さい。				
2	項目	内容		self@kl+>7mmへR9ます 再起動中				
	反映	Webプラウザで設定したデータを本 商品へ反映し、再起動します。		自動的は-5ヵ万間面へ取ります。 ●ご注意・● 気質中は絶対に電源をもちないでであい。				
	再起動	再起動を行います。		◆ご注意は 商品動外口P電話サービスをご利用できません。加入電話回時からの発信となります。				
	初期設定へ戻 す	初期設定へ戻します。 (注)お客様が設定したデータはすべ て失われます。 「セットアップする」(◆P2-2)を お読みになり、もう一度設定し直し		再起動を終了します。 「かんたん設定」画面に戻ります。				

てください。



Web**ブラウザによる設定の終了**

1 Webブラウザの[ファイル]-[閉じる]をクリックまたは、画面右上の≤をクリックする 設定を変更した場合、Webブラウザを閉じる前に「反映」をクリックし、設定内容を本商品に反映させてください。

6 プログラム更新

プログラム自動アップデート ・・・・・・6-2 ローカルプログラム更新 ・・・・・・・6-5

プログラム自動アップデート

本商品のプログラムを最新にすることができます。本商品のプログラム状況は「状態 表示」メニューをクリックし、「アップデート状態」を確認します。最新版のプログラ ムがセンタに登録された場合は、説明に従ってプログラムの更新を実施してください。

1 てプログラム自動アップデート 「アップデート状態」を確認する オログラム自動アップデート アップデート状態 新しい更新はありません プログラム事新 単新編2 273 **佰**日 内容 アップデート 本商品のプログラム状態を表示しま 状態 す。 「新しい更新はありません」 本商品に最新版のプログラムが登 録されている状態です。通常はこ の表示になります。 「新しい更新があります ダウンロードを実行する と、ファームウェアが更 新されます」 ヤンタに最新のプログラムが登録 された状態です。本商品のプログ ラムを更新してください。 「更新を確認しています」 ヤンタヘプログラムの登録情報を 確認している状態です。 「ファームウェアをダウン ロード中です」 センタからプログラムを本商品に ダウンロードしている状態です。 「更新の確認に失敗しまし たぃ センタのプログラム登録状況確認 が正常終了しなかった状態です。 「ファームウェアのダウン ロードに失敗しました」 センタから本商品へのプログラム ダウンロードが正常に終了しなか った状態です。 「ファームウェアの更新に 失敗しました」 プログラム更新が正常終了しなか った状態です。

「状態表示」メニューをクリックし

プログラム更新「更新確認」ボタンが有 効な場合、「更新確認」をクリックする と、プログラム更新状態を確認すること ができます。

各状態からの作業手順は以下の 2 とおり (1)「新しい更新はありません」の 場合: プログラム自動アップデート アップデート状態 新しい更新はありません プログラム更新 ●新聞語 二〇 最新版のプログラムが設定されて います。プログラムの更新作業は 必要ありません。 (2)「新しい更新があります」の 場合・ 「ダウンロード実行」をクリックす るとダウンロードが始まります。ダ ウンロード完了後自動的にプログラ ムを本商品に反映します。電話機か らのダイヤル操作でも実施可能で す。(「8 付録」の「機能仕様」 (●P8-8)を参照してください。) ログラム自動アップデート アップデート状態 新しい更新があります ダウンロードを実行するとファームウェアが更新されます ブログラム東新 夏新確認 ダウンロード実行 プログラム更新:「ダウンロード 実行」をクリックしてください。 ダウンロードを実行します。 処理中... ダウンロードが正常に終了する へ進みます。 と、

ダウンロードに失敗した場合は 「エラーメッセージが表示された 場合」(●P6-4)の(注1)(注 2)を参照してください。

🎅 プログラム 更新

プログラム更新実行中は以下の画 面を表示しますので、しばらくお 待ちください。トップ画面(かん たん設定画面)に戻るまでの時間 はプログラム更新の内容により異 なります。

ランプの種類	ランプのつき方								
アラームランプ	点灯(赤)								
PPPランプ	点灯(緑)								
VoIPランプ	点灯(緑)								
電話ランプ	点灯(橙)								
416体後にしょうままっ ラリエオ									

自動的にトップ画面へ戻ります。
◆ご注意 ↓◆ 処理中は18対に電源を初らないで下さい。
◆ご注意 2◆ 再起動中はIP電話サービスをご利用できません。加入電話回線からの発信となります。

この間、本商品の電源をOFFにしない でください。

> 再起動が終了すると「かんたん設 定」画面に戻ります。

通話中表示の場合は「エラーメッ セージが表示された場合」 (●P6-4)の(注3)を参照して ください。

プログラム更新に失敗した場合は 「エラーメッセージが表示された 場合」(●P6-4)の(注4)(注5) を参照してください。

(3)「更新を確認しています」の 場合:

7757-1088 7257-1088 そのまましばらくお待ちくださ い。(「アップデート状態」の表示 が自動的に更新されます。) 「アップデート状態」の表示内容 に従い作業をしてください。

(4)「ファームウェアをダウンロ ード中です」の場合:

ファート状態
ファームウェアをダウンロード中です
グラム更新
マインがフ
、 スロロードロです

ログラム自動アップデート

そのまましばらくお待ちください。 本商品のランプ表示が以下のよう になることを確認してください。

ランプの種類	ランプのつき方
電源ランプ	点灯(緑)
アラームランプ	消灯
	点灯(緑):
	1セッション接続時
FFFJJJ	点灯(橙):
	2セッション接続時
VoIPランプ	点灯(緑)
電話ランプ	点灯(橙)
$\lambda \lambda \lambda \lambda \lambda = \lambda J^{2}$	点灯(緑)または
WANJJJ	点滅(緑)

この間電源をOFFにしないでください。

(5)「更新の確認に失敗しました」の場合:

ログラム自動アップデート	
マップデート状態	更新の確認に失敗しました
ログラム更新	更新確認 ジウンシーという





電話機からプログラムを更新するには

電話機から「****11」とダイヤルすることでプログラム更新することができます。詳細は「機能仕様」 の「プログラム更新(自動アップデート)」(*P8-8)を参照してください。

(次ページに続く)

6 プログラム



プログラム自動アップデート

(7)「ファームウェアの更新に失 敗しました」の場合:

ログラム自動アップデート

277-4032700 実际(実験)まん 277-4032700 実际(また) 277-4032700 277-4032700 277-4032700 277-4032700 277-4032700 277-4032700 277-4032700 277-4032700 277-4032700 277-4032700 277-4032700 277-4032700 277-4032700 277-4032700 277-4000

(更新された)アップテート状態」 の表示内容に従い作業をしてくだ さい。)

エラーメッセージが表示され た場合

(注1) ダウンロードに失敗した場合 以下のような表示の場合は、画面中の「戻る」を クリック(「状態表示」画面へ戻ります。)し、再 度実施してください。再度手順を行ったあともエ ラーが表示される場合はWebプラウザを閉じ、手 順1(◆P6-2)からやり直してください。



(注2) ダウンロードに失敗した場合 (注1)で「戻る」をクリックするとアップデート 状態は「ファームウェアのダウンロードに失敗し ました」を表示します。

ブログラム自動アップデート	
アップデート状態	ファームウェアのダウンロードに失敗しました
ブログラム更新	更新確認 タウンヨード供行

(注3)通話中の場合

通話中の場合は以下の画面が表示されます。通話 終了後、自動的にプログラム更新を再開します。



(注4)プログラム更新に失敗した場合 以下のような表示の場合は、画面中の「戻る」を クリック(「状態表示」画面へ戻ります。)し、 「再起動」メニューから再起動を実施してくださ い。再起動後、再度実施してください。再度手順 を行ったあともエラーが表示される場合はWebブ ラウザを閉じ、手順1(≪P6-2)からやり直し てください。



(注5)プログラム更新に失敗した場合 (注4)で「戻る」をクリックするとアップデート 状態は「ファームウェアの更新に失敗しました」 を表示します。

プログラム自動アップデート

	•	
アップデート状態	ファームウェアの更新に失敗しました	
ブログラム更新	更新確認 タウンロード実行	



ローカルプログラム更新

本商品のプログラム更新はパソコンからWebブラウザにて実施します。 (注)プログラム更新の時期・方法などにつきましてはホームページ(<u>http://www.ntt-east.co.jp/ced/</u> または<u>http://www.ntt-west.co.jp/kiki/</u>) をご確認ください。

ご利用方法

プログラム更新のご利用方法について説明しています。

ログイン



2 ユーザ名、パスワードを入力す る

ユーザ名	admin
パスワード	お客様の設定したパスワード (最初はadminに設定されてい ます。)

ネットワークノ	የスワードの入力	? ×
()ঞ	ユーザー名とパスワードを	入力してください。
ป	ታ ፈኑ።	192168.1.1
	領域	Web Caster V100
	ユーザー名心	F
	パスワード(型)	
	□ このパスワードを保存	₫3(<u>5</u>)
		OK キャンセル

6 ^{プログラム} 更新

ローカルプログラム更新

「フログラム更新

本商品プログラムを最新にすることができます。ホームページからパソコンへいったんプログラ ムをダウンロードしたあとでパソコンから本商品にダウンロードします。



プログラム更新画面が表示されるので、「実行」をクリックする

7

ステップ2:プログラム更新を実行し、再起動を行います
実行中に絶対に電源を切らないで下さい
IX11

通話中に「実行」をクリックしても無効 になります。以下の画面が表示されるの で「戻る」をクリックし、通話終了後再 試行してください。

通話中	
<u>R5</u>	

以下の画面が表示される場合はプログラ ム更新が異常終了しました。 画面の「戻る」をクリック(「ローカルプ ログラム更新 ステップ1」画面へ戻りま す。)し、再度手順1から実施してくださ い。エラーが表示される場合はWebブラ ウザを閉じ、手順1からやり直してくだ さい。



以下の画面が表示される場合はプログラ ム更新が異常終了しました。画面中の 「戻る」をクリック(「かんたん設定」画 面へ戻ります。)し、再起動後、再度手順 1から実施してください。エラーが表示 される場合はWebブラウザを閉じ、手順 1からやり直してください。



実行中は以下の画面を表示する しばらくお待ちください。トップ画面に 戻るまでの秒数はプログラム更新の内容 により異なります。

8

9

この間、電源をOFFにしないでください。



再起動を終了すると「かんたん 設定」画面に戻る

7 ス D · · J

トラ	ブ	ルシ	בי	_	テ	1	ン	ク	•	••	•	••	•	••	•	••	7-2
Q &	А	•••	••	••	••	••	••	••	••	••	•	••	•	••	•	••	7-5



トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、こちらをお読みください。 該当項目がない場合や、対処をしても問題が解決しない場合は、本商品を初期化して、 初めから設定し直してください。初期化を行うと本商品のすべての設定が消去されます のでご注意ください。初期化を行う場合は現在の設定内容を保存しておくことをお勧め します。「再起動」(≪P5-33)

(設定に関するトラブル)

症状	原因と対策
PPPランプが消灯している (オフライン中) PPPランプの表示が設定した PPPoEセッション数どおりになっ ていない。 (2セッション指定で「点灯(橙)」 にならない) (1セッション指定で「点灯(緑)」 にならない)	セッション1、セッション2で選択したアカウントの「ログイ ンID」、「ログインパスワード」が指定された内容であるか確 認してください。間違っている場合は再設定してください。 (「本商品の設定方法」(◆P3-2))
VoIPランプが消灯している (IP電話回線利用不可)	セッション1、セッション2で選択したアカウントの「ロ グインID」、「ログインパスワード」が指定した内容である か確認してください。間違っている場合は再設定してくだ さい。「本商品の設定方法」(『P3-2)または、「IP電話 の設定」(『P3-5)を再度実施してください。 IP電話サービスが「無効」(利用停止)に設定しているか 確認してください。「無効」となっている場合は「有効」 に変更してください。(「サービス設定」(『P5-21)」「機 能仕様」(『P8-5))

(通話/ダイヤルに関するトラブル)

症状	原因と対策
ハンドセットを取りあげても発信音 が聞こえない	本商品と電話機を接続している電話機コードを含め機器の接 続構成を確認してください。(「回線を接続する」(≪P2-3))
電話機からダイヤルしても発信音が 停止しない	電話機の設定が加入電話回線契約(DP(ダイヤルパルス 指定)/PB(プッシュホン信号指定))と一致しているか 確認してください。一致していないときは電話機の設定を 変更してください。 Web保守画面の「状態表示」(◆P5-25)をクリックし、 「加入電話回線種別」が加入電話回線の契約と一致している か確認してください。一致していない場合はWeb保守画面 の「カスタム設定」のメニュー「サービス設定」を選択し 「加入電話回線種別」を変更してください。 (「サービス設定」(◆P5-21))

症状	原因と対策
相手先が応答しない	相手先の電話番号を確認してください。 Web保守画面の「保守」メニュー「IP電話設定情報」 (≪P5-31)をクリックし「市外局番」が正しい番号か確 認してください。間違っている場合はIP電話の設定をやり 直してください。 (「IP電話の設定」(≪P3-5))
IP電話回線が利用できない (「VoIP」ランプが点滅しない)	加入電話回線を選択する電話番号をダイヤルしている場合が あります。(電話ランプが橙点滅します。)電話番号をご確認く ださい。(「加入電話回線を選択する電話番号」(●P8-11)) 緊急通話(110/118/119)にダイヤルした場合は本商品 側の電話機がハンドセットを置いても通話は終了しませ ん。(相手先が通話を終了するまで継続します。)緊急通話 が終了するまでお待ちください。 本商品がIP電話サービスをご利用いただけない状態になっ ている可能性があります。本商品の電源を入れ直してくだ さい。
特定の相手先からの電話がかかって こない	相手先を着信拒否登録していないか確認してください。登録 されている場合は解除を行ってください。(「サービス設定」 (❤P5-21)、「機能仕様」(❤P8-4))

パソコンに関するトラブル

症状	原因と対策
パソコンからインターネットへアク セスできない	パソコンにIPアドレスが設定されているか確認してくださ い。(「パソコンを設定する」(❤ P2-8)) Pingをパソコン側に送信し通信の正常性を確認してくだ さい。(「Ping送信」(❤ P5-32))
パソコンからインターネットへアク セスできない(WANランプが消灯 している)	本商品とADSLモデム等との接続構成および、接続している LANケーブルの種類を確認してください。(「回線を接続する」 (� P2-3))
パソコンを接続したイーサネット ポートのLINKランプが消灯してい る	「回線を接続する」(◆P2-3)を参照して、LANの接続を 確認し接続をやり直してください。 接続に問題がなければ、LANカードが正しく動作している か確認してください。なお、LANカードについてのトラブ ルは、パソコンあるいはLANカードのメーカーにご相談く ださい。
Webブラウザの設定画面へログイ ンできない	ログイン/パスワードが誤っていませんか? ・正しいログイン名/パスワードを入力してください。



トラブルシューティング

症状	原因と対策
Webプラウザで変更した内容通り 動作しない	 Webブラウザで内容を変更後、「反映」をクリックしましたか? ・「反映」をクリックしてください。 ブラウザは適切なバージョンがパソコンにインストールされていますか? ・インストールをされていない場合には雑誌の付録CD-ROM等からインストールを行ってください。また、お客様にインターネット環境が既にある場合は、マイクロソフトのホームページからダウンロードをすることも可能です。

プログラム更新に関するト	ラブル
--------------	-----

症状	原因と対策
プログラム更新ができません	どのようなエラー画面が表示されていますか? ・ 画面に記載された内容に従ってください。(「プログラム自動アップデート(& P6-2)、「プログラム更新」(* P6-6))

その他のトラブル

症状	原因と対策
電源アダプタのコンセントを差し込 んだのに本商品の電源ランプが緑点 灯しない	アダプタのケーブルが本商品に接続されているか確認してく ださい。
アラームランプが点灯する	本商品で異常が発生しています。本商品の電源を入れ直して も復旧しない場合は、当社、故障受付へお問い合わせくださ い。

(注)上記対策を実施しても問題が解決しない場合、上記問題以外のトラブルが発生した場合は、当社、故障受付へお問い合わせください。


設定に関するQ & A

(2) ルーティング条件(セッション2)のドメイン名はどのように設定すれば良いのですか?

▲ インターネットで使われるドメイン名は "." で区切られた階層構造をしており、"com" や "jp" など 最後尾のコードをトップレベルドメイン(TLD)といいます。 ルーティング条件(セッション2)のドメイン名は、必ずトップレベルドメインから指定してくだ さい。

設定例 1) ドメイン名: jp とした場合

ルーティング条件の説明:日本 (jp)がトップレベルドメインを意味しています。 ルーティングはトップレベルドメインがjpのサイトすべてと なります。

設定例 2)指定のプロバイダのドメイン名が provider.ne.jp の時 ドメイン名: provider.ne.jp とした場合 ルーティング条件の説明:指定のプロバイダのサイトを意味しています。 ルーティングは指定のプロバイダのサイトすべてとなります。 設定例 3)ドメイン名: flets とした場合

ルーティング条件の説明:フレッツ(flets)がトップレベルドメインを意味しています。 ルーティングはトップレベルドメインがfletsのサイトすべて となります。

- ⑦ フレッツスクウェアとインターネットを同時利用する場合はどう設定すればよいですか?
- 本商品のマルチセッション機能で実現可能です。 (Web保守画面のカスタム設定: PPPoE設定 参照) セッション1:アカウント1のラジオボタン選択 セッション2:アカウント2のラジオボタン選択
 - アカウント1:ご契約のISPから付与されたログインID/ログインパスワードを入力してください。
 - アカウント2:東日本ご利用の方
 - ログインID「guest@flets」ログインパスワード「guest」 西日本ご利用の方
 - ログインID「flets@flets」ログインパスワード「flets」を入力してください。

アカウント2の「ルーティング条件」をクリックし、追加するドメイン名に「flets」を追加(東西 共通)してください。

7 お困りのとき



(D) DHCPでIPアドレスの割り当てをせず、自分で設定するには?

▲ 本商品のDHCP設定の「固定IPで使用する端末の情報設定」を使用することで常にIPアドレスを一定にすることができます。

(Web保守画面のカスタム設定:DHCP設定参照)

設定例:常に一定にするIPアドレスが「192.168.1.10」の場合

①【Web保守画面のカスタム設定:DHCP設定例】

「DHCPサーバ設定」

- ·DNSサーバアドレス:192.168.1.1
- 「固定IPで使用する端末の情報設定」
- ·IPアドレス:192.168.1.10
- ・MACアドレス:パソコンのMACアドレスを入れてください。

Windows系パソコンのMACアドレスの調べ方はコマンドプロンプトで「winipcfg」または「ipconfig/all」と入力し、「Physical Address」の値になります。

- ②「確認」、「送信」ボタンをクリックしてください。
- ③「反映」ボタンをクリックしてください。
- ④ パソコンを再起動してください。
- ⑤ 設定したIPアドレスになっているか確認してください。

⑥ LAN側のIPアドレスを192.168.1.1から192.168.10.1に変えることはできますか?

▲ 本商品の「ネットワーク設定」の「LAN側ネットワーク設定」を使用することで変更することができます。

(Web保守画面のカスタム設定:ネットワーク設定 参照)

設定例: IPアドレスを192.168.10.1にする場合

- ①【Web保守画面のカスタム設定:ネットワーク設定の設定例】 「LAN側ネットワーク設定」
 - ・LAN側IPアドレス/マスク長:192.168.10.1/24(注)
- ②「確認」、「送信」ボタンをクリックしてください。
- ③【Web保守画面のカスタム設定:DHCP設定の設定例】 「DHCPサーバ設定」
 - DHCPサーバ機能:有効
 - ・割り当て開始 IPアドレス:192.168.10.2
 - ・割り当て終了 IPアドレス:192.168.10.10
 - ・DNSサーバアドレス:192.168.10.1
- ④「確認」、「送信」ボタンをクリックしてください。
- ⑤「反映」ボタンをクリックしてください。
- ⑥ パソコンを再起動してください。
- ⑦ 設定したIPアドレスになっているか確認してください。
- (注) Webブラウザのアドレス欄に設定するアドレス値が変更になります。

- ▲ 本商品のIPフィルタ設定の「パケットフィルタ規則」を使用することで複数接続されたパソコンの うちインターネットにアクセスできないパソコンを指定することができます。 (Web保守画面のカスタム設定: IPフィルタ設定 参照)

設定例:許可するパソコン:192.168.1.2~192.168.1.3
許可しないパソコン:192.168.1.4~192.168.1.5 の場合
【Web保守画面での設定】
方針:廃棄
プロトコル種別:全て
入力インタフェース:LAN
出カインタフェース:LAN
送信元IPアドレス/マスク長:192.168.1.4/32
送信先ポート番号:全て
送信先ポート番号:全て
同様に2台目の設定を以下のように追加します。
送信元IPアドレス/マスク長:192.168.1.5/32

④ 外部にサーバを公開したいのですが、できますか?

▲ 本商品のサーバホスティング機能で実現可能です。 (Web保守画面のカスタム設定:静的NAPT設定 参照) 【Webサーバにしたいパソコン(192.168.1.10)の設定例】 【Web保守画面のカスタム設定:DHCP設定でIPアドレスを固定】

> 「LAN側ネットワーク設定」 ・LAN側IPアドレス/マスク長:192.168.1.1/24 「DHCPサーパ設定」 ・DNSサーパアドレス:192.168.1.1

- 「固定IPで使用する端末の情報設定」
- ・IPアドレス:192.168.1.10

・MACアドレス:パソコンのMACアドレスを入れてください。

Windows系パソコンのMACアドレスの調べ方はコマンドプロンプトで「winipcfg」または「ipconfig」と入力し、「Physical Address」の値になります。

【Web保守画面のNAPT設定:NAPT設定の設定例】

- ・動的NAPT機能:有効
- ・割り当てWAN側受信ポート範囲:80
- ・プロトコル種別:TCP
- ・LAN側転送IPアドレス:192.168.1.10
- ・LAN側転送ポート:80



パソコンに関するQ & A

- ▲ 本商品の機能ではありません。Windows®の共有機能を利用してください。

その他に関するQ & A

- ④ 特定の相手先からの呼び出しを拒否したいのですが?
- ▲ Web保守から設定が必要になります。また、特番をダイヤルすることで対応することもできます。 ・Web保守画面の「カスタム設定」のメニューから「サービス設定」を選択し、画面に従って入力してください。(「サービス設定」(ダア5-21)を参照してください。)
 - ・また、通話終了後特番をダイヤルすると、以降先ほどまで通話していた相手からの呼び出しを拒否することができます。(「機能仕様」(●P8-4)を参照してください。)
 加入電託回線経中の呼び出した拒否する場合は当社のサービス「迷惑電話おことわりサービス」

加入電話回線経由の呼び出しを拒否する場合は当社のサービス「迷惑電話おことわりサービス」 (有料)をご契約ください。

8

仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・	·• 8-2
機能仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・	••8-3
本商品を扱ううえでの注意事項・・・・・	· 8-10
用語集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 8-13
索引 ••••••	· 8-19
設定記入シート・・・・・・・・・・・	8-22

Web Caster V100

仕様

仕様一覧

項目	仕様	記事
WANインタフェース	10BASE-T/100BASE-TX(IEEE802.3/802.3u) ×1ポート (RJ45)	
LANインタフェース	10BASE-T/100BASE-TX(IEEE802.3/802.3u) ×4ポート (RJ45)	
電話機インタフェース	収容回線数:1回線 (RJ11)	
加入電話インタフェース	収容回線数:1回線 (RJ11) 技術基準適合(アナログ電話回線)	
使用電源	AC100 V±10 % 50/60 Hz	
消費電力	最大12 W	
外形寸法 (mm)	約72.0(W)×192.0(D)×177.0(H)	突起部を除く
質量	約550 g	装置本体のみ
動作環境	温度:0~40 湿度:20~85 %	結露しないこと
EMI	VCCI クラス B	



機能仕様

電話機能

サービス機能	内容	Web画面
発信時の基本動作	相手に電話をかけて通話することができます。「電話 をかける (発信)」(《P4-2)	
着信時の基本動作	相手からの電話を受けて通話することができます。 「電話を受ける(着信)」(❤P4-3)	
話中時などの動作	相手が話中などで電話がつながらない場合は、つな がらないことが音で通知されます。「相手がお話し中 のとき」(《P4-2)	
電話番号による回線 選択	通常はIP電話サービスをご利用になれますが、一部 IP電話サービスをご利用できない電話番号(従来の 加入電話回線をご利用いただくことになります。)や 発信を制限している電話番号があります。「NTTネッ トワークサービスへの対応について」(◆P8-10) (注)停電中、装置障害中(本商品のアラームランプ が赤点灯/点滅)の場合はIP電話サービスをご 利用できません。	
お話し中にかかって きた電話を受けるに は	お話し中でもかかってきた電話に出ることができま す。「お話し中にかかってきた電話に出る」(サービス設定 ([利用中電話サービ ス]・キャッチホン [IP電話サービス] 割込音)
緊急ダイヤル (110/118/119) 発信	緊急時は110/118/119をダイヤルし警察/消防へ 連絡することができます。 (注)ハンドセットを置いてもしばらくIP電話サービ スをご利用できない場合があります。	
発信者番号通知/拒否 ダイヤル (184/186)発信	相手先番号の前に184/186をダイヤルすることで 相手に自分の電話番号を通知する/しないを指定する ことができます。 (注)発信者番号通知(186)をダイヤルした場合は IP電話サービスをご利用できません。(従来の 加入電話回線をご利用いただくことになりま す。)	
ナンバー・ディスプ レイ	電話がかかってきたときの相手先電話番号が電話機 のディスプレイに表示されます。 (注)ナンバー・ディスプレイ対応の電話機が必要に なります。	サービス設定 ([利用中電話サー ビス] ナンバー・ディス プレイ)

サービス機能	内容	Web画面
着信拒否	 迷惑電話などを防止するため、IP電話サービス電話 番号に着信した場合、相手からの呼び出しを次回以 降拒否することができます。 (1)登録方法 通話終了後、ハンドセットを取りあげ「*** 02」をダイヤルしてください。 ダイヤルが終了すると「ブブ」という音が聞こえますのでハンドセットを置いてください。それで 登録が終了です。 ・登録は最大30件まで可能です。30件以上登録した場合は古い方から削除されます。 (2)解除方法 ハンドセットを取りあげ「***03」をダイヤルしてください。それで 解除が終了すると「ブブ」という音が聞こえますのでハンドセットを置いてください。それで 解除が終了すると「ブブ」という音が聞こえますのでハンドセットを置いてください。それで 解除が終了です。 ・登録したダイヤルはすべて解除されます。個々のダイヤルの解除はできません。 ブッシュホン信号を送出できる電話機をご利用ください。(信号種別を変更できる電話機をご利用の場合は、「PB」に切り替えればご利用になれます。) 従来の加入電話回線に対し着信拒否を行いたい場合は「迷惑電話おことわりサービス」(有料)をご契約ください。 	サービス設定 ([IP電話サービス] IP電話 着信拒否 電話番号)
ファクス通信	相手とファクスの送信/受信ができます。 (注)ファクス通信中に割込音が入ると通信が切断されます。確実にファクス通信を行いたい場合は、 サービス設定で「割込音」を「なし」に設定してください。	
プッシュホン信号に よる各種サービス対 応	プッシュホン電話機からダイヤルをすることで留守 番電話機のサービスなど各種サービスを受けること ができます。	
加入電話選択発信	加入電話を選択して発信したいときは「0000」を ダイヤルしてから相手番号をダイヤルします。 (注)このときの通話料金はお客様が契約されている 電話会社からの請求となります。	
LE-F	Lモードサービスがご利用になれます。 (注)Lモードの契約、Lモード対応電話機が必要に なります。	サービス設定 ([利用中電話サー ビス]ナンバー・ ディスプレイ)
加入電話自動迂回	IP電話サービス提供外の番号へダイヤルしたときは 自動的に加入電話へ再発信されます。そのとき「プ ップップップッ」という断続音のあとに「プー」と いう音が聞こえます。	

サービス機能	内容	Web画面
IP電話サービス利用 停止	 IP電話サービスのご利用を規制します。(無条件で加入電話回線を選択します。)お客様が一時的にIP電話サービスのご利用を停止する場合に利用します。 (1)停止方法 ハンドセットを取りあげ「***04」をダイヤルしてください。 ダイヤルが終了すると「プブ」という音が聞こえますのでハンドセットを置いてください。それで登録が終了です。 (2)開始方法 ハンドセットを取りあげ「***05」をダイヤルしてください。 ダイヤルが終了すると「ププ」という音が聞こえますのでハンドセットを置いてください。それで登録が終了です。 ジッシュホン信号を送出できる電話機をご使用ください。(信号種別を変更できる電話機を使用されている場合は、「PB」に切り替えればご使用になれます。) 	サービス指定 ([IP電話サービス] IP電話サービス)

ルータ機能

サービス機能	内容	Web画面
PPPoE接続 (マルチセッション対 応)	PPPoEサーバより認証およびIPアドレスなどを取得 することで本商品が外部と通信することができます。 PPPoEマルチセッションにも対応します。セッショ ンは2つ同時に接続することができます。	ネットワーク設定 (動作モード) PPPoE設定
DHCPクライアント	DHCPサーバよりIPアドレスなどを取得することで 本商品が外部と通信することができます。	ネットワーク設定 (動作モード、DHCP クライアント設定)
固定IP	IPアドレスなどをあらかじめプロバイダ(ISP)から取 得し、本商品に固定的に設定することで本商品が外 部と通信することができます。	ネットワーク設定 (動作モード)
ブリッジモード	ルータ機能はもたずにネットワーク上を流れるデー タを他のネットワークに中継するモードを指します。 (注)動作モードをブリッジモードに設定したときは、 本商品の設定画面のアドレスは「WAN側IPア ドレス」になりますので、設定には充分ご注意 ください。	ネットワーク設定 (動作モード)

機能仕様

サービス機能	内容	Web画面
DNSIJ レー	LAN側からPPPやDHCPなどから取得したDNS サーバアドレスへDNS問い合わせを中継し、名前解 決を実施します。DNSへの問い合わせをセッション 1/セッション2に振り分けることができます。	 ・ネットワーク設定 ([DNSリレー設定]DNSサーパIP アドレス) ・ルーティング条件 ・セッション2)
NTP機能	ネットワークを介して時刻を調整するフロトコルで す。具体的には、クライアントの内部時計を、イン ターネット上に存在する最寄りのNTPサーパを介し て時刻を調整します。	ネットワーク設定 ([NTPサーバ設 定]NTPサーバIP アドレス)
Unnumbered接続	他のネットワークに接続するルータのWAN側ボー トにIPアドレスを割り当てず、2台のルータを見か け上1台のルータのように扱う接続方式です。 Unnumberedで運用されているルータはLAN側に のみIPアドレスを持ちます。 Unnumbered接続を行う場合、2台のルータが繋が っているネットワークに他のコンピュータがいると パケットの行き先が確定しなくなるため、ルータど うしが直結している必要があります。 PPPoE接続ではプロバイダ(ISP)側のルータと本商 品は直結しているため、Unnumberedでの接続が可 能です。IPアドレス/マスク長はLAN側のIPアドレ ス/マスク長を設定してください。	PPPoE設定 (IPアドレス指定)
DHCPサーパ機能	IPアドレスやDNSサーバのIPアドレス、サブネット マスクなどクライアント(本商品)に割り当てても よいIPアドレスの範囲などが設定されており、 DHCPプロトコルを介してアクセスしてきたクライ アントにこれらの情報を提供するサーバです。	DHCPサーバ設定
IPマスカレード機能 (NAPT)	グローバルに割り当てたIPアドレスをLAN側の端末 が共有してWAN側と通信を行うことができます。 端末のIPアドレスが外部に流出することを防ぐこと ができます。	NAPT設定
UPnP機能	特別な設定なしに機器をLANに接続し通信すること ができます。アプリケーションがアドレス変換を考 慮して送受信パケットを作成するためNAPT機能な どを実装していても通信が可能です。 マルチセッション使用時は設定により一方のセッシ ョンのみ制御可能となります。	NAPT設定 (UPnP設定)
簡易DMZ	グローバル側へのアクセスを特定の端末へすべて転 送します。NAPTを使用すると通信が行えないネッ トワークゲームなどに使用するときに用います。 バーチャルコンピュータ(Virtual Computer)と も称します。	NAPT設定 (簡易DMZ IPアド レス)

サービス機能	内容	Web画面
サーバホステイング 機能	グローバル側の指定ポートへのアクセスを指定端末 の指定ポートへ転送します。LAN側のサーバをイン ターネットに公開する場合に用います。	NAPT設定 (静的NAPT設定)
IPアドレス/ポート フィルタ機能	WAN側およびLAN側からのアクセスをIPアドレス/ ポート番号を指定することで外部からの不正なアク セスを規制します。セッション1/セッション2から のアクセス規制も可能です。	IPフィルタ設定
ルーティング(静的)	パケットを宛先に届けるための経路を選択する機能 です。経路情報を固定的に設定します。 セッション1/セッション2への設定が可能です。	ルーテイングテー ブル設定 ルーティング条件 (セッション1) ルーティング条件 (セッション2)
ルーティング(動的)	パケットを宛先に届けるための経路を選択する機能 です。自動的に経路情報を設定します。 RIP version1に対応します。 セッション1/セッション2の指定が可能です。	RIP設定
Windows共有フィ ルタ	NetBIOS使用による情報の外部流出を防止すること ができます。	セキュリティ (Windows共有フィ ルタ)
ステルス機能	 WAN側からの不正アクセスを防止します。 本商品はTCPパケット/UDPパケット/ICMPパケットのそれぞれのアクセスを防止する/しないを選択することができます。 TCPステルスモード TCPプロトコル上で使用可能となっていないポートに対して送られたパケットに応答しません。 UDPプロトコル上で使用可能となっていないポートに対して送られたパケットに応答しません。 ICMPプロトコル上で使用可能となっていないポートに対して送られたパケットに応答しません。 ICMPステルスモード ICMPパケット(障害発生時やネットワーク管理のために使用するパケット)に応答しません。 	セキュリテイ (ステルスモード 設定)



機能仕様

その他

サービス機能	内容	Web画面
WAN側/LAN側 自動認識	WAN側 / LAN側は以下のインタフェースを利用す ることが可能です。(接続すると自動的に識別するた め本商品のデータ変更は必要ありません。)固定設定 も可能です。 LAN側は各ポート毎に設定が可能です。 ・100BASE-TX(IEEE802.3u) ・10BASE-T(IEEE802.3)	ネットワーク設定 ([ポート設定] WAN ポート設定 /LAN1~4 ポート設定)
パソコンの複数接続	LAN側が4ポート収容可能であり複数台のパソコン を接続することができます。	ネットワーク設定 他
停電中の扱い	停電中はIP電話サービスをご利用できません。(加入 電話回線のご利用となります。)	
Webブラウザによる 設定	Webブラウザをご利用いただくことで本商品の各種 条件の変更や状態を確認することができます。 「5 詳細設定方法」(ネットワーク設定 (LAN側IPアドレ ス/マスク長ポート 設定) パスワード設定 (Web設定ログイ ンパスワード設定)
プログラム更新 (ローカルプログラム 更新)	Webブラウザをご利用いただくことで本商品のプロ グラムを最新版に更新することができます。 「プログラム更新」(プログラム更新
プログラム更新 (自動アップデート)	センタに最新版のプログラムが登録されたことを本 商品がセンタへ自動的にアクセスし確認することが できます。登録が確認できた場合はプログラムを最 新版に更新してください。 電話機からの操作またはWebブラウザをご利用いた だくことで実施可能です。 (1)電話機からの操作 ハンドセットを取りあげます。 「ピーピーピー…」という音が約2秒間聞こえ、そ の後通常の発信音「ツー」に切り替わります。 「***11」をダイヤルします。ダイヤルが終 了すると「ププ」という音が聞こえます。	状態表示 (プログラム 自動 アップデート)

サービス機能	内容	Web画面
プログラム更新 (自動アップデート)	ハンドセットを置いてください。(プログラム更新 を開始します。) プログラム更新実行中、本商品のLEDは以下のよう になります。	状態表示 (プログラム自動 アップデート)
	ランプの種類 ランプのつき方	
	アラームランプ 点灯(赤)	
	PPPランプ 点灯 (緑)	
	VoIPランプ 点灯 (緑)	
	電話ランプ 点灯(橙)	
	 (注1)この時、本商品の電源はOFFにしないでく ださい。 (注2)プログラム更新中はルータ機能はご使用に なれません。 本商品のLEDが以下のようになればプログラム更 	
	新は終了です。	
	ランプの種類 ランプのつき方	
	電源ランプ 点灯(緑)	
	アラームランプ 消灯	
	PPPランプ ト灯(緑): 1セッション接続時 点灯(橙): 2セッション接続時	
	VoIPランプ 点灯 (緑)	
	電話ランプ 点灯(橙)	
	WANランプ 点灯(緑)または点滅(緑)	
	: プッシュホン信号を送出できる電話機をご利用 ください。(信号種別を変更できる電話機を使用 される場合は、「PB」に切り替えればご使用に なれます。) (2)Webブラウザからの操作(「プログラム自動ア ップデート」(*P6-2))参照。	

NTTネットワークサービスへの対応について

本商品を収容するとご契約されているNTTネットワークサービスについて一部、制約事項が生じ ます。

詳細は以下の表を参照してください。

NTTネットワークサービスとの組み合わせ

サービス名	対応可否	制限事項
オフトーク通信サービス		宅内装置をIP電話対応機器と単体電話機の間 に接続した場合は動作しませんが、スプリッ タとIP電話対応機器の間に接続した場合は動 作します
トリオホン	×	
短縮ダイヤル		「0000」を付加してダイヤルすれば可能です
キャッチホン		
キャッチホン		メッセージ有りの通知が動作しません
転送でんわ		解除忘れ警告音が鳴らない可能性があります
ボイスワープ/ボイスワープセレクト	×	解除忘れ警告音が鳴らない可能性があります 通話中にフッキングしても転送できないこと があります
#ダイヤル		
二重番号サービス		
なりわけサービス		IP電話サービスをご利用の場合と同じ着信音 が鳴る場合があります
モデムダイヤルイン	×	
PBダイヤルイン	×	
ナンバー・ディスプレイ		IP電話中の着信の場合、発信者番号情報が通知されません
ネーム・ディスプレイ		IP電話中の着信の場合、発信者番号情報が通知されません
キャッチホンディスプレイ		IP電話中の着信の場合、発信者番号情報が通知されません
ボイスボックス		
マジックボックス		メッセージ有りの通知が動作しません
迷惑電話おことわりサービス		
Lモード		

×:動作しない :動作上不都合が生じる :動作上問題なし

加入電話回線を選択する電話番号

加入电山口泳で竹刀,る电山田うはめ下のとのうて,

分類	番号	項目
緊急	110	警察
	119	消防
	118	海上
サービス	100	100番通話
	106	コレクトコール(コミュニケータ扱い)
	108	自動コレクトコール
	107	新幹線列車通話
	117	時報
	177	天気予報
	171	災害用伝言ダイヤル
	122	固定優先接続機能解除 1
	186	発信者番号通知 1
受付	104	番号案内
	115	電報申込
	113	故障受付
	114	お話中調べ
	116	注文受付
	14X	ボイスワープ設定用番号など
	136	ナンバー・アナウンス / ナンバーお知らせ136
	156	空いたらお知らせ156
	121	クレジット通話 1

1:番号入力後、続けて番号入力のあるもの

その他の注意事項

下記のような場合には、IP電話の通話品質が劣化したり、ファクス通信が困難 な場合があります。

- ・ADSL回線の接続状況によって十分な帯域が確保できない場合
- ・インターネットで十分な帯域が確保できない場合
- ・本商品に接続しているパソコンで、ファイル転送やストリーミングサービスのような大きな
 帯域を必要とするサービスを使用中の場合

本商品に接続している電話機のACR等の機能が動作している場合 IP電話が使用できない場合があります。ACR等の機能によって、加入電話を利用した場合には、 通信に対して利用料金がかかります。必ず、電話機のACR等の機能は、停止させてください。

停電時および、本商品の電源offの場合

IP電話をご利用になれません。また、IP電話による通話中に停電および、本商品の電源がoffになると、通話が切断されます。

本商品に加入電話回線が接続されていない場合

加入電話回線が接続されているかどうかは電話ランプで確認できます。また、加入電話回線が 接続されていない状態で加入電話発信を行うと「ププッ、ププッ、ププッ、ププッ」という音 が聞こえます。



本商品の初期化

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して購入時の状態に戻すことをいいます。本商品が上 手く動作しない場合、今までとは違う回線に接続し直す場合、または設定を間違えた場合は、本 商品を初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。

いったん初期化すると、それまでに設定した値は全て消去され、初期状態に戻りますのでご注意 ください。(IP電話に関する設定もすべて消去されてしまいますので、設定をやり直してください。) 本商品の初期化には、2種類の方法があります。

Webブラウザによる初期化

本商品に設定した情報がすべて失われ、初期状態になります。(障害ログ、通話ログも消去されます。) 初期化直前の状態に戻すことはできません。再度ご使用になる場合は、設定をしていただくようお願いします。(「再起動」(*P5-33)を参照してください。)

RESETスイッチによる初期化

パスワードを忘れたり、IPアドレスを間違えたりして本商品にアクセスできなくなった場合はWebプ ラウザによる初期化ができません。RESETスイッチによる初期化を実施するとログインパスワード、 LAN側IPアドレスは一旦初期状態に戻りますので、Webプラウザから本商品へのアクセスは可能に なります。RESETスイッチによる初期化は一時的なものなのでWebプラウザから初期化を実施して ください。

RESETスイッチによる初期化状態は電源再投入で初期化直前の状態に戻すことができます。

(初期化方法)

本商品底面にある、RESETスイッチを押しながら電源を入れ、PPPランプが橙(点滅)になるまで 押し続けてください。

起動後、PPPランプが橙(点滅)になれば、初期化完了です。

本商品 底面図



RESETスイッチ



【アルファベット順】

- ADSLモデム (Asymmetric Digital Subscriber Line Modem) コンピュータをADSL回線に接続する際に必要になる信号変換機を表します。具体 的には、加入電話回線を通じて送られてくるADSL信号をEthernet(10BASE-T)の 信号に変換したり、その逆を行い、ADSLモデムとコンピュータの間はEthernet LANで繋ぎます。
- CHAP (Challenge Handshake Authentication Protocol)

PPPでダイヤルアップ接続の際にユーザを認証するために利用する認証用プロトコ ルです。PAPと異なり毎回パスワードを元に生成したビット列をネットワーク上で やり取りするため、安全性が高いという特徴があります。RFC1994で仕様が公開 されています。

DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)

用語集

- IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバアドレスな どのIP設定値を、インターネットに接続する際にプロバイダのDHCPサーバから取得 します(この時、本商品のWAN側ポートはDHCPクライアントとなる)。 設定が非 常に簡単ですが、接続するたびにWAN側IPアドレスが変化することになる方式です。
- DHCP (DHCP Server) サーバ DHCPを用いてIPアドレスなどの設定を配布・管理するシステムです。
- DHCP (DHCP Client) クライアント DHCP サーバによりIPアドレスを割り当てられるシステムです。
- DHCP (DHCP Client Identifier)
- クライアントID DHCPクライアントからDHCPサーバに対して送られる情報で、クライアントを特定 するための識別子です。何も設定しなければ、この情報は送信されません。
- DHCP (DHCP Vendor Class Identifier)
- ベンダクラスID DHCPクライアントからDHCPサーバに対して送られる情報で、DHCPサーバがベンダー情報を特定するための識別子です。何も設定しなければ、この情報は送信されません。
- DNS
 (Domain Name System)

 TCP/IPネットワークで用いる名前を解決する仕組みです。DNSサーバを利用して行われます。
- DNSサーバ (Domain Name System Server) ホスト名とIPアドレスとの対応表を持っており、ホスト名の問い合わせにIPア ドレスを通知するサーバです。
- DNSリレー (Domain Name System Relay) LAN側からPPPやDHCPなどから取得したDNSサーバアドレスへDNS問い合わせ を中継し、名前解決を実施します。
- DSP
 (Digital Signal Processor)

 ディジタル信号処理専用のマイクロプロセッサです。

FTP (File Transfer Protocol) ネットワーク上のクライアントとホストコンピュータとの間で、ファイルの 転送を 行うためのプロトコルです。



用語集

FQDN	(Fully Qualified Domain Name) ホストやドメインを指定する場合にドメイン名部分の文字列を省略せずにすべて記 述する表記方法です。
HTTP	(Hyper-text transfer protocol) WWWサーバとプラウザの間でHTML(hypertext markup language)ファイル などを転送する時に利用するプロトコル。TCP上で動作します。
ICMP	(Internet Control Message Protocol) TCP/IPプロトコルにおいて、その機能を補助するために用意された制御用のプロト コルであり、RFC792で定義されています。TCP/IPパケットの転送中において発 生した各種のエラーの通知や、動作の確認などを行うために利用されます。
IP	(Internet Protocol) 異なるネットワークの間でパケットの転送を行うための取り決めを表します。IPア ドレスにより相手先を判断します。
IPアドレス	(Internet Protocol Address) ネットワーク上で機器を特定するためのアドレスです。例えば、192.168.1.1の ようにピリオドを挟んだ4つの数字(0~255)で表します。
IP電話	インターネットなどのIPネットワーク上で音声データを転送する技術です。
IPパケット フィルタリング	(Internet Protocol Packet Filtering) ネットワークを流れるデータ(IPパケット)を選別し、そのデータを通過させるか (許可)、させないか(拒否)を指定することで、外部から流れてくる不要なデータ を遮断したり、逆に内部からデータ漏洩を防ぐ技術です。
LAN	(Local Area Network) 会社内や家庭内などの狭い空間でコンピュータや周辺機器を接続したネットワーク システムです。ファイルやプリンタなどを共有することが可能となります。
MACアドレス	(MAC Address) LANに接続されている機器を識別するためのアドレスです。各機器に対して重複し ない6バイトのアドレスが付与されています。
MSS	(Maximum Segment Size) 最大セグメント・サイズ。TCPを使った交信では、最初の TCP接続確立時に、1パ ケットの TCP最大データ長を表します。MSS値=MTU値 - 40の数値で表します。
MTU	(Maximum Transmission Unit) ネットワークにおいて、1回で送信できる1パケットのデータの最大値を示します。 RFC791で定義されています。MTUの単位はバイト。PPPoEでは通常1454とい われていますが、Webサイトにより1454ではアクセスできず、4の倍数で1454よ り小さい値を推奨しているものがあり安全のために本商品では1452としています。
NAPT	(Network Address Port Translation) LANで利用されるプライベートIPアドレスをグローバルIPアドレスに変換する仕組 みです。これにより、複数の機器が1つのグローバルアドレスを利用して接続ができ るようになります。

NetBIOS	(Network Basic Input/Output System) Microsoftのネットワーク環境を実現するトランスポート層やセッション層のネットワーク・サービスを呼び出すためのAPIインターフェイスです。RFC1001、 RFC1002で仕様が公開されています。下位プロトコルに、TCP/IP(ポート 137,138,139:Windows [®] 2000/XPでは、さらにポート445)が使われます。 主としてLAN(ローカル・エリア・ネットワーク)環境やイントラネット環境を想 定したものであり、WAN接続やプロバイダ接続する場合などは離れた場所でも、フ ァイル共有、プリンタ共有が使えるなどの利点はありますが、「不必要な情報」が外 部へ流出する可能性があります。本商品はNetBIOSによる情報の外部流出を防止す ることができます。また、ロケーション・サービス(TCP/UDPポート番号135) に対しても同様の処置がとられます。
NTP	(Network Time Protocol) ネットワークを介して時刻を調整するプロトコルです。具体的には、クライアント の内部時計を、インターネット上に存在する最寄のNTPサーバを介して時刻を調整 します。
ΡΑΡ	(Password Authentication Protocol) PPPリンクの接続を確立するときに認証するプロトコルです。RFC1334で仕様が 公開されています。
PING	TCP/IPネットワークにおいてパケットの送受信テストを行うコマンドです。接続さ れているかどうかの確認に利用します。
РРР	(Point-to-Point Protocol) 2地点間での通信に利用するWAN用のプロトコルです。主にダイヤルアップ接続な どに利用されます。
PPPoE	(Point-to-Point Protocol over Ethernet) Ethernet上にPPPコネクションを構築し、PPPによる認証を経て通信が可能になる 方式です。一般的に、接続の際にPPPoEユーザ名とパスワードが必要になります。 フレッツ・ADSLやBフレッツはこの方式を採用しています。この方式は、プロバイ ダ側のPPPoEサーバとの1対1接続になるため、サプネットマスクやデフォルトゲー トウェイという概念はありません。一方、IPアドレスやDNSサーバアドレス(プラ イマリ/セカンダリ)に関しては、PPP(IPCP)ネゴシエーション中にプロバイダ のサーバから自動取得する場合がほとんどですが、自動取得せずに常に同じIPアドレ ス、DNSサーバアドレスを利用するサービスもあります。RFC2516で仕様が公開 されています。
RIP	(Routing Information Protocol) TCP/IPなどによって構成されるネットワークにおいて、動的なルーティング制御を 行なうためのプロトコルです。
SLIC	(Subscriber Line Interface Circuit) 加入者回路、加入者線終端回路を意味します。
SIP	(Session Initiation Protocol) IP電話などに用いられる通話制御プロトコルの1つです。RFC3261で仕様が公開 されています。
SIP サーバ	(Session Initiation Protocol Server) IP電話サービスネットワーク内に設置され、各装置のIP電話サービスへの登録およ び、装置間の通話確立などを仲介するサーバです。プロキシーサーバ、レジストラ サーバから構成します。

8付録



用語集

ТСР	(Transmission Control Protocol) データの転送を制御するプロトコルです。送信先に接続してデータ送信をします。 受信側は受け取ったパケットの到達確認を行い、エラーを訂正する機能を持つので、 信頼性の高い通信を実現できます。
TCP/IP	(Transmission Control Protocol/Internet Protocol) インターネットでの標準プロトコルです。TCP/UDPとIPというそれぞれのプロト コルを用いて通信を行います。
UDP	(User Datagram Protocol) データの転送を制御するプロトコルです。TCPとは異なり受信側へ接続をせずに送 信します。このため、高速に通信することが可能です。
Unnumbered	(Unnumbered) 他のネットワークに接続するルータのWAN側ボートにIPアドレスを割り当てず、2 台のルータを見かけ上1台のルータのように扱う接続方式です。Unnumberedで運 用されているルータはLAN側にのみIPアドレスを持ちます。 Unnumbered接続を行う場合、2台のルータが繋がっているネットワークに他のコ ンピュータがいるとパケットの行き先が確定しなくなるため、ルータどうしが直結 している必要があります。
UPnP	(Universal Plug and Play) 特別な設定なしに機器をLANに接続し通信することができます。アプリケーション がアドレス変換を考慮して送受信パケットを作成するためNAPT機能などを実装し ていても通信が可能です。
URL	(Uniform Resource Locator) インターネット上の情報資源(文書や画像など)の場所を指し示す記述方式です。 Web保守画面で入力する「SIP-URL」はSIPプロトコル上で自装置を判別するため の情報になります。
WAN	(Wide Area Network) 広域のネットワークを意味します。LANと対比して利用されることがあり、伝送距 離に制限がないことが特徴です。

【あいうえお順】

【あ行】

アカウント	(Account) ネットワークに接続(ログイン)する際の権利を意味します。具体的にはユーザID を指し、プロバイダと契約した際のユーザIDのことです。
イーサネット	(Ethernet) 現在、最も普及しているLANです。10BASE-Tや100BASE-TXなどの規格があり ます。

【か行】

回線終端装置	(Digital Service Unit) ディジタル回線に端末装置を接続するための終端装置です。
簡易DMZ	(Simplicity De-Militarized Zone) グローバル側へのアクセスを特定の端末へすべて転送します。NAPTを使用すると 通信が行えないネットワークゲームなどに使用するときに用います。バーチャルコ ンピュータ(Virtual Computer)とも称します。

(Gatewav) ゲートウェイ プロトコルの異なるLANどうしやLANとWANとを接続する装置です。

【
 さ
 行
 】

(Subnet Mask) サブネット

コンピュータどうしが同じネットワーク部であるかを判断するための値です。例えば、 マスク 255.255.255.0のようにピリオドを挟んだ4つの数字(0~255)で表します。

(Stealth Mode) ステルスモード WAN側からの不正アクセスを防止します。 本商品はTCPパケット/UDPパケット/ICMPパケットのそれぞれのアクセスを防止 する/しないを選択することができます。

(Throughput) スループット コンピュータが処理を行う速度を意味します。CPU、メモリ、ハードウェア等がそ れぞれ影響しあった結果、すべての要素を通して、最終的に処理がどれほどの速度 で行われるかを指します。

(Session) セッション ネットワークまたはリモートコンピュータに接続している状態を意味します。例え ば、ログインのことを「セッションの開始」といい、ログアウトのことを「セッシ ョンの終了」ともいい、接続してから切断するまでの状態になります。

(Session Keep Alive)

セッション・ キープ・ PPPoEセッションが何らかのアクシデントで切断された際に、接続を維持するため アライブ の機能です。定期的なヘルスチェックおよび、切断後の復旧動作を含みます。

【た行】

(domain) ドメイン 「領地」を意味し、ネットワーク関連では各ネットワークにおけるひとまとまりの管 理単位を表します。

【な行】

(Network Address) ネットワークア

IPアドレスの中のネットワークを識別する部分です。例えばサブネットマスクが ドレス 255.255.255.0の場合は、IPアドレスの3つ目のピリオドまでの数字がネットワー クアドレスになります。

【は行】

- (Password) パスワード コンピュータ・システムの安全性や信頼性を維持するために利用される、数字や文 字列による符号です。パスワードを設定する際は、名詞や単純な数字、文字は避け、 文字、数字、記号を組み合わせて設定することや、定期的にパスワードを変更する ことが望まれます。
- (Proxy Server) プロキシサーバ 各装置からSIPプロトコルメッセージを受け取り、相手先に代理送信することにより 装置間の通話を確立させるサーバです。

(Protocol) プロトコル データ通信を行うために必要な取り決めを意味します。TCPやUDP、IPなどがあり ます。



ブリッジモード (Bridge mode) ルータ機能はもたずにネットワーク上を流れるデータを他のネットワークに中継す るモードです。

ポート転送 (Port Forwarding) WAN側のポート番号、プロトコル種別とLAN側に接続された機器のIPアドレス、ポー ト番号を静的に対応付ける機能です。これにより、LAN側に位置するWebサーバを WAN側に開示するといったサーバホスティングが可能になります。

 ポート番号
 (Port Number) TCP/IPにおいて、ユーザやアプリケーションなどを識別するために利用する番号です。

 table (Host Name)

ホスト名 ネットワークを利用している機器に付加される名前です。DNSサーバによりIPアドレ スと対応付けられています。

【ま行】

マルチセッショ	(Multisession) さいトロークまたけしモートコンピュータに複数接結している状態を音味します
ン	ホットラークスにはタビートコンビュークに後欧技術している状態を忘れてよう。

【ら行】

ルータ	(Router) LANどうしやLANとWANを接続するための中継装置です。
ルーティング	(Routing) パケットを宛先に届けるための経路を選択する機能です。
ルーティング テーブル	(Routing Table) ルーティングの際に参照するデータです。このデータにもとづいてルーティングを 実行します。
レジスタ サーバ	(REGISTER Server) 各装置からの登録情報を受け付け、データベースに登録されている装置情報を更新 するサーバです。

アルファベット

10BASE-T2-3,8-2
100BASE-TX 8-2
ADSLモデムと接続 · · · · · · · · · · · 2-3
Bフレッツ(光ファイバー)と接続 ・・・・・2-5
CALLTBL状態······5-26
CD-ROM 1 4
DHCPクライアント・・・・・5-6
DHCPクライアントID ・・・・・ 5-7
DHCPサーバ機能 ・・・・・ 5-11
DHCP設定 ······2-14,2-18
DHCPベンダクラスID ・・・・・5-6
DNS 2-11,2-14,2-17
DNSサーバ ······ 2-14,2-17
DNSサーバアドレス ······ 2-14,2-17
DSP状態・・・・・5-25
FQDN 5-31
ICMPステルスモード・・・・・ 5-23
ipconfigコマンド・・・・・2-15,2-19
IPアドレス ··· 2-10,2-12,2-14,2-17,5-11
IP電話回線······2-7
IP電話回線状態 ······5-25
IP電話サービス······15,4-2,5-21
IP電話設定情報 ******5-31
IP電話着信拒否電話番号 · · · · · · · · · · 5-21
LANインタフェース・・・・・5-20
LANカード ・・・・・ 1-2
LAN側サブネットマスク ・・・・・5-7
LAN側接続ポート ・・・・・ 1-4
LAN側転送IPアドレス・・・・・5-13
LAN側転送ポート・・・・・5-13
LANケーブル ・・・・・ 2-3
LANポート ・・・・・2-3
LEDランプの確認・・・・・ 2-7,3-6

LINEポート ・・・・・ 1-4
LINKランプ・・・・・1-4
Lモード · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
MACアドレス ・・・・・ 5-26
MTU值 ••••• 5-9
NetBIOS ······8-7
NTPサーバ ・・・・5-6
Ping送信 •••••• 5-32
PPPoE2-17,2-25,5-8
PPPoE状態 (セッション1)(セッション2)
PPPランプ ······ 1-3,2-7
REGISTERサーバアドレス ・・・・・・5-31
REGISTERサーバポート番号 ・・・・・・5-31
SIPドメイン名・・・・・5-31
SLIC状態 ······5-25
TCP/IP ····· 2-10,2-14,2-17,2-24,2-27
TCPステルスモード・・・・・ 5-23
TELポート・・・・・1-4
UDPステルスモード・・・・・5-23
UPnP機能 ・・・・・5-13
VoIPランプ・・・・・ 1-3,2-7,3-6
WANインタフェース ・・・・・ 5-20
WAN側IPアドレス・・・・・5-6
WAN側サブネットマスク・・・・・5-6
WAN側接続ポート・・・・・1-4
WAN側ポート・・・・5-7
WANランプ ・・・・・ 1-3,2-7,3-6
Windows共有フィルタ・・・・・・8-7
winipcfg2-12

索引

五十音

【ア行】

アースケーブル・・・・・・・・・・・・・・・1-4
宛先ネットワークアドレス ・・・・・・5-17
アラームランプ・・・・・ 1-3,2-7,3-6
インターネット・・・・・ 2-8,3-4
インターネットサービスプロバイダ設定
遠隔保守 ・・・・・5-28

【力行】

回線を接続する・・・・・・・・・・・・・・・・・2-3
加入電話回線種別 ・・・・・・・・・・・・・・5-21
加入電話回線を選択・・・・・・・・・・・・・・4-4
簡易DMZ ・・・・・5-13
機能仕様・・・・・8-3
キャッチホン・・・・・・・・・・・・・・3-2,4-5
緊急ダイヤル・・・・・4-4
ゲートウェイ ・・・・・・・・・・・・・・・・・2-11
ゲートウェイIPアドレス ・・・・・・5-17
固定IP・・・・・5-6

【サ行】

サービスプロバイダ (ISP) ······ 3-5,5-31
再起動 ••••• 5-2,5-33
サブネットマスク ・・・・・2-23
出力インタフェース ・・・・・ 5-15
仕様 · · · · · · · 8-2
障害ログ表示 ・・・・・ 5-29
状態表示 •••••• 5-2,5-25
初期化 ************************************
スプリッタ・・・・・2-3
セキュリティ ・・・・・ 5-23

セッション1・・・・・5-17
セッション2 ・・・・・ 5-18
設定
DHCP設定 •••••• 5-11
IPフィルタ設定 ・・・・・・・・・・・・5-15
NAPT設定 ・・・・・5-13
PPPoE設定・・・・・5-8
RIP設定・・・・・5-20
カスタム設定・・・・・・・・・・・・5-2,5-5
かんたん設定・・・・・・・・・・・・・・3-2,5-2
サービス設定 ・・・・・・・・・・・・・・5-21
セキュリティ ・・・・・ 5-23
送信先IPアドレス ・・・・・・・・・・5-15
送信先ポート番号 ・・・・・・・・・・・5-15
送信元IPアドレス ・・・・・・・・・・5-15
ネットワーク設定 ・・・・・・・・・ 2-25,5-6
パスワード設定 ・・・・・・・・・・・・5-24
ルーティングテーブル設定・・・・5-17,5-18
設定記入シート ・・・・・・・・・・・・・・ 8-22
設定値表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5-32
セットアップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・2-2

【タ行】

追加する宛先ネットワークアドレス ・・・5-19
追加するドメイン名 ・・・・・・・・・・・5-18
通話ログ表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・5-30
デフォルトゲートウェイ ・・・・・・・2-12,5-6
電源アダプタ・・・・・・・・・・・・1-2,2-4,2-6
電源ランプ・・・・・・・・・・・・・1-3,2-7,3-6
点灯しない場合・・・・・・・・・・・・・・・・2-7
電話
相手がお話し中のとき・・・・・・・・・・4-2
電話を受けるには・・・・・・・・・・・・4-3

电前を支けるには			4-5
電話をかけるには	• • • • • •	•••••	••••• 4-2

電話機コード・・・・・・・・・1-2,2-3,2-5
電話番号による回線選択・・・・・・4-4
電話ランプ・・・・・1-3
トラブルシューティング・・・・・・7-2

【ナ行】

ナンバー・ディスプレイ・・・・・3-2,4-7
入力インタフェース ・・・・・ 5-15
ネゴシエーション・・・・・・5-7
ネットワーク設定・・・・・ 5-4,5-6

【八行】

パソコンと接続・・・・・・・・・・・・2-4,2-5
パソコンの設定を確認する
Mac OS 9.04 以降の場合・・・・・・2-23
Mac OS X の場合 ・・・・・・・・・・2-27
Windows® 2000 の場合 ・・・・・2-15
Windows® 98/Meの場合・・・・・・2-12
Windows® XP の場合 ・・・・・・・2-19
パソコンを設定する
Mac OS 9.04 以降の場合・・・・・・2-20
Mac OS X の場合 ・・・・・・・・・・2-24
Windows [®] 2000 の場合 ・・・・・・2-13
Windows® 98/Meの場合 ・・・・・・2-9
Windows® XP の場合 ・・・・・・・2-16
フッキング・・・・・・・・・・・・・・・・・4-5
ブリッジモード・・・・・・・・・・・5-6
フレッツ・ADSLモデムと接続・・・・・・・2-3
プロキシサーバ・・・・・2-8
プログラム更新・・・・・6-6
プロトコル種別・・・・・ 5-13,5-14
保守 ・・・・・ 5-2,5-30

【ヤ行】

ユーザ名・・・・・6-:	5
用語集 ••••••8-13	3

【ラ行】

ランプ表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••• 1-3,1-4
利用中電話サービス・・・・	
ローカルプログラム更新・	6-5
ログインID・・・・・・・	
ログインパスワード・・・・・	
ログ表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

【ワ行】

割込音	••••	• • • • •	•••••	•••••	••••• 5-2	1
-----	------	-----------	-------	-------	-----------	---



設定記入シート

保守のための資料として、設定内容を記入し、大切に保管してください。 プロバイダの認証パスワードは、お客様の個人情報となります。 記入された際は、本設定記入シートのお取り扱いにご注意ください。

Web設定ログイン	ユーザ名	
パスワード	パスワード	

メイン メニュー	サブメニュー	設定項目	項目名	設定データ
かんた		インターネット サービスプロバイダ	ログインID ログインパスワード	
<i>ю</i> ±д	_	利用中電話サービス	ナンバー・ディスプレイ	あり / なし
跫			キャッチホン	あり / なし

メイン メニュー	サブメニュー	設定項目	項目名	設定データ
	ネットワーク 設定	ネットワーク設定	動作モード	PPPoE / DHCP / 固定IP / ブリッジ
		WAN側ネットワーク 設定	WAN側IPアドレス/ マスク長	/
			デフォルトゲートウェイ	
		DNSリレー設定	DNSサーバIPアドレス	
		NTPサーバ設定	NTPサーバIPアドレス	
		DHCPクライアント	DHCPベンダクラスID	
			DHCPクライアントID	
ħ		LAN側ネットワーク 設定	LAN側IPアドレス/ マスク長	/
スタム設		ポート設定	WANポート設定	自動認識/100M全二重 /100M半二重/10M全二 重/10M半二重
定			LAN1ポート設定	自動認識/100M全二重 /100M半二重/10M全二 重/10M半二重
				LAN2ポート設定
			LAN3ポート設定	自動認識/100M全二重 /100M半二重/10M全二 重/10M半二重
			LAN4ポート設定	自動認識 / 1 0 0 M 全二重 / 1 0 0 M 半二重 / 1 0 M 全二 重 / 1 0 M 半二重

メイン メニュー	サブメニュー	設定項目	項目	名	設定データ
	PPPoE設定	接続先設定	セッション	1	アカウント1~5/ 接続しない
			セッション	2	アカウント1~5/ 接続しない
		アカウント1	ログインID)	
			ログインパ	スワード	
			ログインパス	スワード確 認	
			認証方式		認証なし/PAP/ CHAP/PAP+CHAP
			DNSサーバ	ÎPアドレス	
			MTU值		
			IPアドレス	指定	指定しない / 指定する (Unnumbered接続)
				IPアドレス	
				マスク長	
		アカウント2	ログインID)	
カスタ			ログインパス	スワード	
			ログインパス	スワード確認	
لَّے ا			認証方式		認証なし / PAP /
豎					СНАР / РАР+СНАР
				IPアドレス	
				指定	お守しかい / 指定する
				JH AC	(Unnumbered接続)
				IPアドレス	
				マスク長	
		アカウント3	ログインID		
			ログインパス	スワード	
			ログインパス	スワード確認	
			認証方式		認証なし / PAP /
					CHAP / PAP+CHAP
				ミアレイ	
				指定	指定しない/指定する
					(Unnumbered接続)
			[IPアドレス	
				マスク長	



メイン メニュー	サプメニュー	設定項目	項目	目名	設定データ
	PPPoE設定	アカウント4	ログインID)	
			ログインパスワード		
			ログインパフ	スワード確認	
			認証方式		認証なし/PAP/ CHAP/PAP+CHAP
			DNSサーバ	ÎPアドレス	
			MTU值		
		アカウント5	IPアドレス	.指定	指定しない / 指定する (Unnumbered接続)
				IPアドレス/ マスク長	/
			ログインID		
			ログインパスワード		
			ログインパフ	スワード確認	
カスタ			認証方式		認 証 な し / PAP/ CHAP / PAP+CHAP
タム			DNSサーバ	ÎPアドレス	
設			MTU值		
Æ			IPアドレス指定		指定しない / 指定する (Unnumbered接続)
				IPアドレス/ マスク長	/
	DHCP設定	LAN側ネットワーク 設定	LAN側IPアドレス/ マスク長		/
		DHCPサーバ設定	DHCPサー	-バ機能	有効 / 無効
			割り当て開 IPアドレス	l始 、	
			割り当て終了 IPアドレス		
			DNSサー/	(アドレス	
		固定IPで使用する端末	IPアドレス		♥P8-26参照
		の情報設定	MACアドし	レス	

メイン メニュー	サブメニュー	設定項目	項目名	設定データ
	NAPT設定	_	動的NAPT機能	有効 / 無効
		_	簡易DMZIPアドレス	
		UPnP設定	UPnP機能	セッション1 有効 / セッション2 有効 / 無効
		静的NAPT設定 (ポート転送規則)	割り当てWAN側受信 ポート範囲	✔ P8-27参照
			プロトコル種別	
			LAN側転送IPアドレス	
			LAN側転送ポート	
	IPフィルタ設定	_	デフォルトの規則	許可 / 破棄
		パケットフィルタ規則	方針	✓P8-28参照
カスタム設定			プロトコル種別	
			入力インタフェース	
			出力インタフェース	
タム			送信元IPアドレス/ マスク長	
萣			送信先IPアドレス/ マスク長	
			送信先ポート番号	
	ルーティング テーブル設定	スタティック ルーティング設定	宛先ネットワークア ドレス/マスク長	✔P8-34参照
	ルーティング条 件(セッション1)		ゲートウェイIPアド レス	
	ルーティング テーブル設定		追加するドメイン名	✔P8-35参照
	ルーティング条 件(セッション2)	_	追加する宛先ネット ワークアドレス/マス ク長	
	RIP設定	-	RIP有効無効設定	有効 / 無効
		各インタフェースの	LANインタフェース	有効/無効
		RIP設定	WANインタフェース	有効 / 無効





メイン メニュー	サプメニュー	設定項目	項目名	設定データ
	サービス設定	_	市外局番	
		_	加入電話回線種別	DP/PB/自動
		利用中電話サービス	ナンバー・ディスプレイ	あり / なし
			キャッチホン	あり / なし
		IP電話サービス	IP電話サービス	有効 / 無効
之			割込音	有効 / 無効
ヘタム			IP電話着信拒否電話 番号	✔P8-36参照
定	セキュリテイ	_	Windows共有フィルタ	有効 / 無効
		ステルスモード設定	TCPステルスモード	有効 / 無効
			UDPステルスモード	有効 / 無効
			ICMPステルスモード	有効 / 無効
	パスワード設定	Web設定ログイン	現在のパスワード	
		パスワード設定	新しいパスワード	

1.固定IPで使用する端末の情報設定

登録番号	IP アドレス	MAC アドレス	記事
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			

登録 番号	割り当てWAN 側受信 ポート範囲	プロトコル種別	LAN 側転送 IP アドレス	LAN 側転送 ポート	記事
1	~	TCP / UDP			
2	~	TCP / UDP			
3	~	TCP / UDP			
4	~	TCP / UDP			
5	~	TCP / UDP			
6	~	TCP / UDP			
7	~	TCP / UDP			
8	~	TCP / UDP			
9	~	TCP / UDP			
10	~	TCP / UDP			
11	~	TCP / UDP			
12	~	TCP / UDP			
13	~	TCP / UDP			
14	~	TCP / UDP			
15	~	TCP / UDP			
16	~	TCP / UDP			
17	~	TCP / UDP			
18	~	TCP / UDP			
19	~	TCP / UDP			
20	~	TCP / UDP			
21	~	TCP / UDP			
22	~	TCP / UDP			
23	~	TCP / UDP			
24	~	TCP / UDP			
25	~	TCP / UDP			
26	~	TCP / UDP			
27	~	TCP / UDP			
28	~	TCP/UDP			
29	~	TCP/UDP			
30	~	TCP/UDP			
31	~	TCP/UDP			
32	~	TCP/UDP			

2.静的NAPT設定(ポート転送規則)



3.パケットフィルタ規則

登録 番号	方針	プロトコ ル種別	入力 インタフェース	出力 インタフェース	送信元IPアドレス /マスク長	送信先IPアドレス /マスク長	送信先ポート 番号	記事
1	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
2	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
3	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
4	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
5	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
6	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
7	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
8	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
9	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
10	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	

登録 番号	方針	プロトコ ル種別	入力 インタフェース	出力 インタフェース	送信元IPアドレス /マスク長	送信先IPアドレス /マスク長	送信先ポート 番号	記事
11	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
12	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
13	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
14	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
15	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
16	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
17	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
18	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
19	 許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
20	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	



登録 番号	方針	プロトコ ル種別	入力 インタフェース	出力 インタフェース	送信元IPアドレス /マスク長	送信先IPアドレス /マスク長	送信先ポート 番号	記事
21	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
22	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
23	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
24	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
25	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
26	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
27	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
28	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
29	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
30	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	

登録 番号	方針	プロトコ ル種別	入力 インタフェース	出力 インタフェース	送信元IPアドレス /マスク長	送信先IPアドレス /マスク長	送信先ポート 番号	記事
31	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
32	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
33	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
34	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
35	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
36	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
37	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
38	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
39	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
40	—————————————————————————————————————	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	



登録 番号	方針	プロトコ ル種別	入力 インタフェース	出力 インタフェース	送信元IPアドレス /マスク長	送信先IPアドレス /マスク長	送信先ポート 番号	記事
41	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (~)	
42	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (~)	
43	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
44	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (~)	
45	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
46	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (~)	
47	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (~)	
48	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
49	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
50	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (~)	
登録 番号	方針	プロトコ ル種別	入力 インタフェース	出力 インタフェース	送信元IPアドレス /マスク長	送信先IPアドレス /マスク長	送信先ポート 番号	記事
----------	----------------	--------------------------------	---	---	--------------------------	--------------------------	---------------------	----
51	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
52	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
53	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
54	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
55	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
56	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
57	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (~)	
58	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
59	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
60	 許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	

8付録

設定記入シート

登録 番号	方針	プロトコ ル種別	入力 インタフェース	出力 インタフェース	送信元IPアドレス /マスク長	送信先IPアドレス /マスク長	送信先ポート 番号	記事
61	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
62	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
63	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	
64	許可 / 破棄	全て / TCP / UDP / ICMP	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / WAN / LAN / セッション1 / セッション2	全て / 指定 / (/)	全て/ 指定/ (/)	全て/ 指定/ (~)	

4.ルーティングテーブル設定 ルーティング条件(セッション1)

登録番号	宛先ネットワークアドレス/マスク長	ゲートウェイIPアドレス	記事
1	/		
2	/		
3	/		
4	/		
5	/		
6	/		
7	/		
8	/		
9	/		
10	/		
11	/		
12	/		
13	/		
14	/		
15	/		
16	/		

登録番号	追加するドメイン名	記事
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		

5.ルーティングテーブル設定 ルーティング条件(セッション2)

登録番号	追加する宛先ネットワークアドレス/マスク長	記事
1	/	
2	/	
3	/	
4	/	
5	/	
6	/	
7	/	
8	/	
9	/	
10	/	
11	/	
12	/	
13	/	
14	/	
15	/	
16	/	

8付録





6.IP電話着信拒否電話番号

登録番号	IP 電話着信拒否電話番号	記事
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

注 意

本商品は、外国為替および外国貿易法が定める規制貨物に該当いたします。 本商品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、 同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE

This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供していま す。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ:http://www.ntt-east.co.jp/ced/ http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

